

岡崎市の図書館概要



令和4年度版

岡崎市中央図書館のあり方（運営方針）

- 1 生涯学習の基盤として、市民の知的活動と創造的文化活動を支援できる「市民のための図書館」
- 2 高度情報化時代に柔軟に対応できる「情報拠点としての図書館」
- 3 文化都市岡崎にふさわしい「個性的で魅力ある図書館」
- 4 岡崎市内の図書館サービスの「中枢として機能する図書館」

岡崎市新図書館基本計画

平成 16 年 3 月

岡崎市中央図書館に関する施策一覧

- 1 生涯学習を支援する図書館サービスの充実
- 2 情報拠点機能の充実
- 3 地域の文化創造
- 4 質の高い図書館運営

第 3 次岡崎市生涯学習推進計画

令和 3 年 3 月

目 次

1	市勢および図書館の沿革	1
2	施設の概要	9
3	運営機構	11
4	図書館協議会	12
5	図書館システム	13
6	利用案内	14
7	予算・決算	15
8	施設の特徴	
1	郷土コレクション	16
2	ティーンズコーナー	18
3	りぶら映像アーカイブス	19
4	岡崎むかし館	20
9	統計	
1	蔵書状況	23
2	貸出状況	25
3	貸出ベスト10	27
4	活動状況	29
5	最近の推移	40
10	図書館協力団体	
1	地域文庫	45
2	ボランティア団体	45
3	図書館支援団体	48
11	条例・規則	
1	岡崎市立図書館条例	49
2	岡崎市立図書館管理規則	52

1 市勢および図書館の沿革

市 勢 (令和4年3月31日現在)

面 積 387.20km²

位 置 東経137°06' ~ 137°25' 北緯34°51' ~ 35°02'

広ぼう 東西29.1km 南北20.2km

世帯数 166,994世帯

人 口 384,996人

図書館の沿革

- | | | |
|-------|--------|---|
| 明治45年 | 7月21日 | 岡崎町立通俗図書館開館式を行う |
| 大正 元年 | 8月 5日 | 門前町随念寺下常福院を仮館舎として「岡崎町立通俗図書館」を蔵書数6,232冊で開館 |
| 大正 5年 | 7月 1日 | 市制施行に伴い「岡崎市立図書館」と改称 |
| 大正11年 | 5月 1日 | 新館建設地の岡崎公園内で地鎮祭を執行、着工 |
| 大正11年 | 7月19日 | 巡回文庫を市内諸学校に開始 |
| 大正11年 | 12月15日 | 御大典記念事業として岡崎公園内に新館竣工 |
| 昭和 3年 | 4月 8日 | 谷川岩吉氏の寄付により新聞閲覧室を増築 |
| 昭和20年 | 7月20日 | 岡崎大空襲により全館焼失、廃館 |
| 昭和22年 | 7月 1日 | 康生町511の元青年学校校舎に再開館 |
| 昭和24年 | 8月 1日 | 岡崎市立図書館運営委員会設置 |
| 昭和26年 | 4月 1日 | 図書館法による図書館として岡崎市立図書館設置条例公布 |
| 昭和30年 | 6月21日 | 岡崎図書館協会発足 |
| 昭和35年 | 12月26日 | 岡崎市営造物条例の一部改正により岡崎市立図書館設置条例廃止 |
| 昭和36年 | 4月18日 | 岡崎市立図書館規則(昭和36年4月18日岡崎市教育委員会規則第2号)公布 |
| 昭和37年 | 12月 4日 | 六供町字出崎15-1の元岡崎商業高校校舎に移転開始 |
| 昭和39年 | 4月 1日 | 岡崎市営造物条例の廃止により岡崎市立図書館設置条例公布 |
| 昭和41年 | 5月 1日 | 康生通西2丁目20の元岡崎警察署建物に移転 |
| 昭和44年 | 3月31日 | 岡崎市立図書館設置条例を岡崎市立図書館条例に改正 |
| 昭和44年 | 4月 1日 | 岡崎市立図書館規則を岡崎市立図書館管理規則に改正 |
| 昭和45年 | 12月18日 | 新館着工 |
| 昭和46年 | 10月28日 | 新館完工式 |
| 昭和46年 | 11月 1日 | 明大寺町字茶園11-3に新築移転(延床面積2,477m ²) |
| 昭和47年 | 9月14日 | 岡崎市図書館協議会発足 |
| 昭和50年 | 8月 5日 | 自動車文庫用車両1台購入「みどり号」と命名し25箇所(矢作農協牧内支所、六ツ美北部小学校、六ツ美中部小学校、大樹寺小学校、常磐小学校、大柳公民館広場、男川小学校、六ツ美南部小学校、福 |

岡小学校、岡崎市本宿連絡所、山中小学校、藤川小学校、恵田小学校、岩津小学校、細川小学校、奥殿老人いこいの家、矢作東小学校、矢作西小学校、矢作北小学校、生平小学校、秦梨小学校、常磐南小学校、美合東部農協前広場、緑丘小学校、竜谷小学校)に巡回を開始

昭和51年	5月	8日	自動車文庫巡回箇所を1箇所(大門小学校)増設
昭和52年	4月	1日	岩津市民センターに配本を開始
昭和52年	10月	1日	六ツ美市民センターに配本を開始
昭和53年	4月	15日	南部市民センターに配本を開始
昭和53年	5月	1日	矢作市民センターに配本を開始
昭和54年	2月	1日	コンピュータシステムによる貸出返却業務を開始 貸出制限冊数を2冊から5冊に変更
昭和54年	4月	16日	東部市民センターに配本を開始
昭和54年	7月	1日	児童センター太陽の城に配本を開始
昭和54年	8月	1日	働く婦人会館に配本を開始
昭和55年	4月	28日	大平市民センターに配本を開始
昭和56年	5月	1日	身体障がい者への図書郵送貸出を開始
昭和56年	8月	4日	自動車文庫用車両1台増車 巡回箇所を11箇所(岡崎小学校、井田小学校、梅園小学校、根石小学校、日生団地、城南小学校、本宿グリーンランド、連尺小学校、愛宕小学校、広幡小学校、北斗台団地)増設
昭和57年	3月	20日	「徳川家康関係参考文献目録」発行
昭和57年	5月	1日	視覚障がい者へのカセットテープの郵送貸出を開始 貸出制限冊数を5冊から3冊に変更
昭和58年	4月	1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所(上地小学校)増設
昭和58年	7月	21日	自動車文庫用車両を1台更新 名称を「みどり号」から「あおい号」へ改称
昭和59年	10月	3日	駐車場を増設(収容台数86台)
昭和60年	4月	1日	自動車文庫の巡回箇所を1箇所(北野小学校)増設 コンピュータ新システムによる業務を開始 貸出制限冊数を3冊から5冊に変更
昭和60年	6月	1日	貴重図書の収集事業を開始
昭和60年	12月	1日	点字図書の貸出を開始
昭和61年	9月	25日	内田ハチ氏より菅江真澄関係資料の寄贈を受ける
昭和61年	10月	1日	自動車文庫の巡回箇所を2箇所(百々公園、美合平地荘)増設
昭和62年	3月	20日	鶴田卓池関係資料の目録を発行
昭和62年	10月	31日	菅江真澄顕彰記念講演会・資料授受式開催

		「菅江真澄顕彰記念誌」発刊
		「菅江真澄資料内田文庫目録」発行
昭和62年	12月22日	こども図書館に外国の絵本コーナーを設置
昭和63年	6月11日	郷土・参考室を改修
平成元年	3月10日	駐車場を増設（収容台数94台）
平成2年	4月1日	汎用コンピュータをNECのACOS-3300（OSはACOS-2/EVP）に変更
平成2年	7月30日	自動車文庫用車両を1台更新
平成3年	4月23日	中央市民センターに配本を開始
平成3年	7月16日	自動車文庫用車両を1台更新
平成4年	3月31日	岡崎市図書館建設基金条例制定
平成4年	8月1日	愛知県図書館とのオンライン化を開始
平成5年	10月4日	平屋建てプレハブ書庫を新築
平成6年	3月25日	視覚障がい者用誘導ブロックを設置
平成7年	4月1日	組織体制を「管理係」、「資料係」、「図書係」（増）の3係とする 資料複写料を30円から20円に値下げ 汎用コンピュータをNECのACOS-7300（OSはACOS-2/XP）に変更
平成7年	5月26日	バン型自動車を更新
平成8年	2月28日	身体障がい者用便所を新築
平成8年	4月1日	組織体制を「管理係」、「資料係」、「図書係」、「館外図書係」（増）の4係とする 新刊全件マークを固定長から可変長に変更
平成8年	10月29日	レファレンスカウンターと貸出返却カウンターを分離 玄関に「ひさし」と「自動ドア」を設置 利用者開放端末機を図書館に2台、情報ネットワークセンターに1台設置
平成9年	4月1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所（六ツ美西部小学校）増設 館外貸出対象者を岡崎市・幸田町・額田町に在住・在勤・在学までに拡大、こども図書館からこども図書室へ改称
平成9年	6月1日	利用者開放端末機（プリンタ付き）を図書館に2台増設
平成9年	11月24日	冷暖房空調機改修完了 館内整備工事完了
平成10年	4月1日	貸出制限冊数を5冊から10冊に変更 班体制の導入により4係を2班（管理資料班、図書班）に変更
平成10年	8月1日	自動車文庫の日程を月2回から月1回に変更
平成10年	9月1日	自動車文庫巡回箇所を2箇所（羽根小学校・小豆坂小学校）増設

平成10年10月	3日	一般市民を対象に図書館の廃棄図書を配布（4日まで）
平成10年12月	1日	児童センター「太陽の城」とのオンライン化を開始
平成11年	1月 1日	ホームページ開設
平成11年	9月 1日	東部市民センターとのオンライン化を開始
平成11年10月	11日	電動書架増設、照明器具増設、子ども図書室床張替工事終了
平成11年12月	1日	矢作市民センターとのオンライン化を開始
平成12年	3月 1日	岡崎市図書館基本構想を策定
平成12年	4月 1日	資料複写料を20円から10円に値下げ
		岩津市民センターとのオンライン化を開始
		館外貸出対象者を豊田市・安城市・西尾市・蒲郡市・音羽町・下山村に在住までに拡大
平成12年	4月29日	祝日開館の開始
平成12年	6月24日	汎用コンピュータを更新（OSはACOS-2/XPで変更なし）
平成12年	8月 1日	六ツ美市民センターとのオンライン化を開始
平成13年	2月 7日	市議会内に新図書館建設特別委員会が設置される
平成13年	3月31日	岡崎市生涯学習推進計画策定（平成13年度～平成22年度）
平成13年	4月 1日	教育委員会事務局生涯学習課内に新図書館準備班を設ける
平成13年	7月 1日	大平市民センターとのオンライン化を開始
		南部市民センターとのオンライン化を開始
平成13年	8月 1日	地域図書室との物流業務を開始
平成13年12月	1日	働く婦人会館とのオンライン化を開始
平成14年	3月 1日	インターネット蔵書検索予約システムの運用を開始
平成14年	4月 1日	図書館内に新図書館準備班を設ける
平成14年	4月23日	南部市民センター図書室がシビックセンター内に移転開設
平成14年	5月10日	読み聞かせボランティア養成講座を始め新規講座を増加
平成14年	6月 4日	南部市民センター内でボランティアグループ（お話の森「コロボックル」）による読み聞かせを開始
平成14年	7月19日	新図書館を考える市民会議が提言書（岡崎市新図書館のあり方について）を市長に提出
平成14年	8月 1日	物流（図書回送）業務をシルバー人材センターに委託
平成14年	8月 5日	駐車場を一部改良し99台とする
平成14年10月	1日	中央市民センターとのオンライン化を開始
平成14年11月	9日	本館内でボランティアグループ（お話の森「ころころくまさん」）による読み聞かせを開始
平成15年	1月28日	愛知県図書館の横断検索システムに参加
平成15年	2月17日	新図書館基本計画策定委員会を設置
平成15年	4月 1日	全館禁煙を実施

平成15年	7月	1日	平日の開館時間を午後5時から午後7時までに延長
平成15年	10月	28日	岡崎図書館を考える会と協働で第1回図書館まつりを開催（11月3日まで）
平成16年	2月	3日	新図書館基本計画策定委員会が報告書を市長に提出
平成16年	2月	13日	第1回大学図書館連絡会を開催
平成16年	3月	18日	岡崎市新図書館基本計画を公表
平成16年	9月	1日	利用者用インターネット端末機2台を郷土参考室に設置
平成17年	3月	23日	新図書館を核とした康生地区拠点整備基本設計を公表
平成17年	3月	29日	電動リフト付き自動車文庫用車両を1台更新
平成17年	4月	1日	自動車文庫巡回箇所を1箇所（愛知県立岡崎養護学校）増設
平成17年	6月	29日	コンピュータシステムをNECの汎用機から三菱電機のクライアントサーバ型（MELIL/CS Ver 5.0）に変更
平成18年	1月	1日	岡崎市と額田町の合併により「岡崎市立図書館」を「岡崎市立中央図書館」に「額田町立図書館」を「岡崎市立額田図書館」に名称変更
平成18年	3月	14日	館内にAED（自動体外式除細動器）配備
平成18年	4月	1日	新中央図書館を核とした(仮称)「岡崎市図書館交流プラザ」の実施設計の公表
			組織体制を「管理資料班」、「図書班」、「館外支援班」（分離）とする
			「新図書館準備班」が「康生地区拠点開設準備室」へ移動
			自動車文庫巡回箇所を9箇所（額田地区8小学校・香山の里）増設
平成18年	4月	29日	額田図書館祝日開館の開始
平成18年	6月	28日	（仮称）岡崎市図書館交流プラザ着工
平成18年	7月	26日	電動リフト付き自動車文庫用車両を1台更新
平成18年	10月	27日	額田図書館とコンピュータシステムを統合
平成20年	3月	1日	岡崎げんき館開館・図書室開設、オンライン化開始
平成20年	3月	10日	図書館交流プラザ完工
平成20年	3月	22日	岡崎市図書館建設基金条例廃止
平成20年	3月	31日	働く婦人会館閉館
平成20年	4月	1日	機構改革により管理資料班・図書班・館外支援班を廃止し、企画管理班・情報サービス班・資料提供サービス班・資料活用班の4班体制となる
平成20年	9月	1日	新図書館開館準備のため休館
平成20年	11月	1日	図書館交流プラザ開館
			中央図書館開館時間 午前9時から午後9時まで
			額田図書館開館時間 午前9時から午後5時まで
			1階にレファレンスライブラリー、2階にポピュラーライブラリーと子ども図書室を設置

		「郷土・参考室」を1階レファレンスライブラリー内の「地域資料」「参考図書」の各コーナーに変更
		館外貸出対象者を県内在住・在学・在勤まで拡大
		貸出制限冊数を図書10冊、視聴覚資料5点に変更
		自動車文庫巡回箇所を3箇所（竜美丘、三島、六名小学校）増設
平成21年	2月20日	第3金曜日の整理休館日を試行的開館の開始
平成21年	3月31日	岡崎市図書館協会解散
平成21年	4月1日	岡崎市子ども読書活動推進計画策定
平成22年	4月1日	額田地区3小学校（大雨河・千万町・鳥川）の閉校に伴い自動車文庫の巡回を中止
平成22年	4月1日	組織体制を「総務班」（企画管理班から変更）、「企画班」（資料活用班から変更）、「資料提供サービス班」、「情報サービス班」に変更する
平成22年	4月23日	読み聞かせボランティア「おはなしの森」文部科学大臣表彰
平成22年	11月1日	ブックスタート事業開始（実施機会：ポリオ予防接種後）
平成23年	3月31日	第2次岡崎市生涯学習推進計画策定（平成23年度～平成32年度）
平成23年	4月1日	教育委員会から市長部局文化芸術部へ事務が移管される
平成24年	3月31日	太陽の城閉館
平成24年	11月1日	中央図書館において定期的なブックスタート実施開始
平成24年	12月18日	SNS（ティーンズツイッター）情報発信開始
平成25年	1月1日	コンピュータシステムを三菱電機の（MEL I L / C S）から富士通の（i L i s f i e r a V 2）に変更
平成25年	3月31日	自動車文庫廃止
平成25年	7月2日	1歳6か月児健康診査の機会においてブックスタート実施開始
平成25年	9月3日	児童読書活動支援業務開始
平成26年	4月1日	相互貸借送料実費負担開始
平成26年	7月1日	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス提供開始
平成26年	10月2日	SNS（ツイッター、フェイスブック）情報発信開始
平成26年	12月1日	岡崎市子ども読書活動推進計画（第二次）策定
平成27年	1月29日	あいちラストワン・プロジェクト事業参加開始
平成27年	10月1日	額田図書館において定期的なブックスタート実施開始
平成27年	11月5日	南部市民センター図書室において定期的なブックスタート実施開始
平成29年	1月28日	中央図書館において読書通帳サービス開始
平成29年	4月1日	機構改革により「文化芸術部」から「社会文化部」に名称が変更される。「企画班」が廃止となり、「総務係」「資料提供サービス係」「情報サービス係」の3係とする。内田修ジャズコレクション展示室が市民協働推進課へ移管される

平成29年	8月24日	中央図書館に書籍消毒機を設置
平成29年	10月1日	ブックスタート対象年齢を生後6か月から生後4か月に引下げ
平成29年	12月20日	額田図書館移転準備のため、額田図書館を休館
平成30年	1月1日	コンピュータシステムを富士通のiLisfieraV2からiLisfieraV3に更新
平成30年	2月13日	岡崎市額田センター開館に伴い、額田図書館を同施設内に移転 開館時間 午前9時から午後7時まで
平成30年	4月23日	中央図書館文部科学大臣表彰（平成30年度子供の読書活動優秀実践図書館）
平成30年	6月2日	りぶら開館10周年記念・菅江真澄没後190年記念シンポジウム 「ふるさと岡崎・菅江真澄再発見」開催 記念冊子「ふるさと岡崎・菅江真澄再発見」発行
平成30年	9月13日	読書通帳サービス対象者を拡大。小・中学生（市在住・在学）に未就学児（市在住）を追加
平成30年	11月1日	中央図書館バリアフリーサービスカウンター開設
平成31年	4月1日	岡崎市子ども読書活動推進計画(第三次)策定
令和2年	3月7日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館及び地域図書室を臨時休館
令和2年	4月1日	館内設備の利用を一部制限するなど感染拡大防止措置を設けて開館
令和2年	4月11日	新型コロナウイルス感染症に関する愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、再度図書館及び地域図書室を臨時休館
令和2年	4月23日	読み聞かせボランティア「おひさまにこにこの会」文部科学大臣表彰（令和2年度子供の読書活動優秀実践団体）
令和2年	5月25日	国の緊急事態宣言解除及び愛知県緊急事態措置の緩和を受け、閲覧席の撤去、館内設備の利用制限、新聞雑誌の閲覧制限、館内消毒の実施など感染拡大防止措置を設けて中央図書館を開館
令和2年	6月1日	額田図書館、地域図書室を感染拡大防止措置を設けて開館
令和2年	7月1日	読み聞かせボランティア「おはなしの森」市表彰条例表彰（篤行）
令和2年	11月5日	岡崎市電子申請・届出システムを利用した自習利用のための座席券の事前予約を開始
令和2年	12月26日	読書通帳サービス対象者を全利用者へ拡大
令和3年	1月18日	愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、図書館及び地域図書室を臨時休館
令和3年	2月8日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開館時間を午後8時までに短縮して再開
令和3年	3月1日	開館時間を通常どおり午後9時に戻す

令和	3年	3月31日	第3次岡崎市生涯学習推進計画策定（令和3年度～令和12年度）
令和	3年	5月12日	愛知県緊急事態宣言及び緊急事態措置が発出されたことを受け、開館時間を午後8時までに短縮
令和	3年	6月21日	開館時間を通常どおり午後9時に戻す
令和	3年	10月4日	保育園等セット貸出開始
令和	4年	6月2日	「りぶらっこ便」（図書の有料宅配サービス）開始
令和	4年	7月1日	ブックスタートボランティア「りぶらっこの会」市表彰条例表彰（篤行）

2 施設の概要

1 岡崎市立中央図書館（岡崎市図書館交流プラザ）

- (1) 所在地 岡崎市康生通西4丁目71番地
- (2) 構造 鉄筋コンクリート、一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造
地上3階建て
- (3) 計画面積 約25,000㎡
- (4) 建築面積 約13,500㎡
- (5) 延床面積 りぶら 約18,000㎡(屋内駐車場除く)
うち図書館 約7,895㎡
- (6) 工事概要 平成20年11月1日開館
設計監理 佐藤総合・千里建築設計特定設計業務共同事業体
施工 鴻池・小原・酒部特定建設工事共同企業体
工期 平成18年～20年
工事費 約100億円
- (7) 配置 B1F 自動出納書庫
(図書館部分) 1 F レファレンスライブラリー（閲覧席190席）
地域資料・参考図書・専門雑誌・インターネット席（14席）
データベース席（6席）・持込パソコン利用席（18席）・研究
個室（5室）・グループ室（1室）
2 F ポピュラーライブラリー（閲覧席430席）・子ども図書室（閱
覧席80席）・視聴覚資料、視聴覚ブース・新聞雑誌コーナー・
ティーンズコーナー・外国語資料コーナー・グループ室（2室）・
点字図書・録音図書・対面朗読室（2室）・おはなしのへや・授
乳室
- (8) 収容可能冊数 1,000,000冊
開架 315,000冊
書庫 640,000冊
その他 45,000冊
- (9) 駐車場 約450台
- (10) 駐輪場 約300台



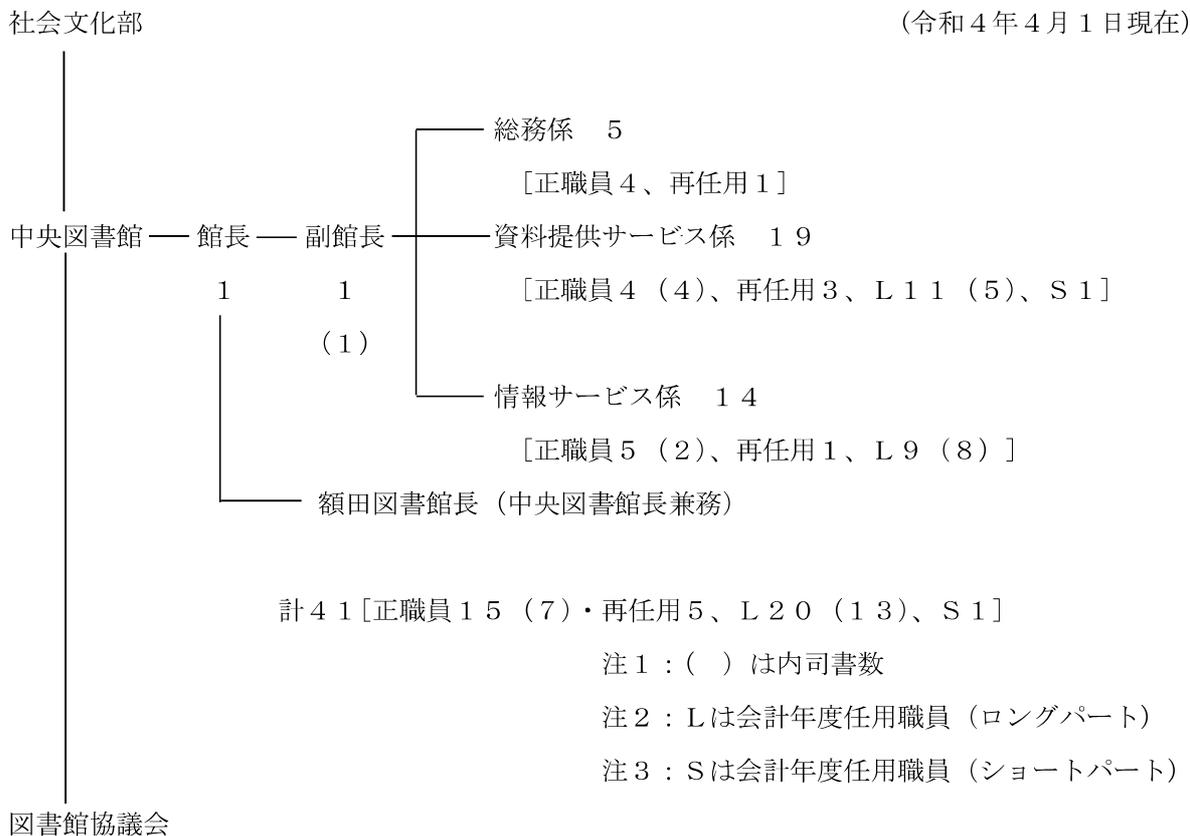
2 岡崎市立額田図書館（岡崎市額田センター）

- | | |
|------------|--|
| (1) 所在地 | 岡崎市榎山町字山ノ神 2 1 番地 1
市民交流棟内 1 F |
| (2) 構造 | 鉄筋コンクリート造 地上 2 階建て・一部木造平屋建て |
| (3) 計画面積 | 1, 8 8 9 m ² |
| (4) 建築面積 | 1, 6 2 1 m ² |
| (5) 延床面積 | 額田センター 1 9 7 5. 7 7 m ²
うち図書館 2 1 6 m ² |
| (6) 工事概要 | 平成 3 0 年 2 月 1 3 日開館
設 計 株式会社青島設計
工事監理 岡崎市建築部建築課
施 工 小原・丸ヨ特定建設工事共同企業体
工 期 平成 2 8 年～2 9 年
工 事 費 約 9 億円 |
| (7) 配 置 | 一般図書、児童図書、地域資料、参考図書、新聞雑誌コーナー、おはなしコーナー、一般閲覧席 1 5 席、児童閲覧席 6 席 |
| (8) 収容可能冊数 | 2 0, 0 0 0 冊 |
| (9) 駐 車 場 | 約 1 2 0 台 |
| (10) 駐 輪 場 | 約 2 0 台 |



3 運営機構

1 組織図



2 中央図書館の事務分掌

- (1) 図書資料を収集し、保存し、閲覧させ、及び貸し出すこと。
- (2) 資料展示等を企画し、及び運営すること。
- (3) 岡崎市立額田図書館を管理運営すること。
- (4) 児童読書活動の推進に関すること。
- (5) 地域図書室と連絡し、及び運営を支援すること。
- (6) 図書館運営に関し必要な事務を処理すること。
- (7) 岡崎市図書館協議会の庶務を処理すること。
- (8) 図書館について教育委員会と連絡調整すること。
- (9) 歴史資料展示室を管理運営すること。

4 図書館協議会

岡崎市図書館条例第9条の規定により図書館に図書館協議会を置く。協議会委員は10人以内、任期は2年とする。

1 開催状況

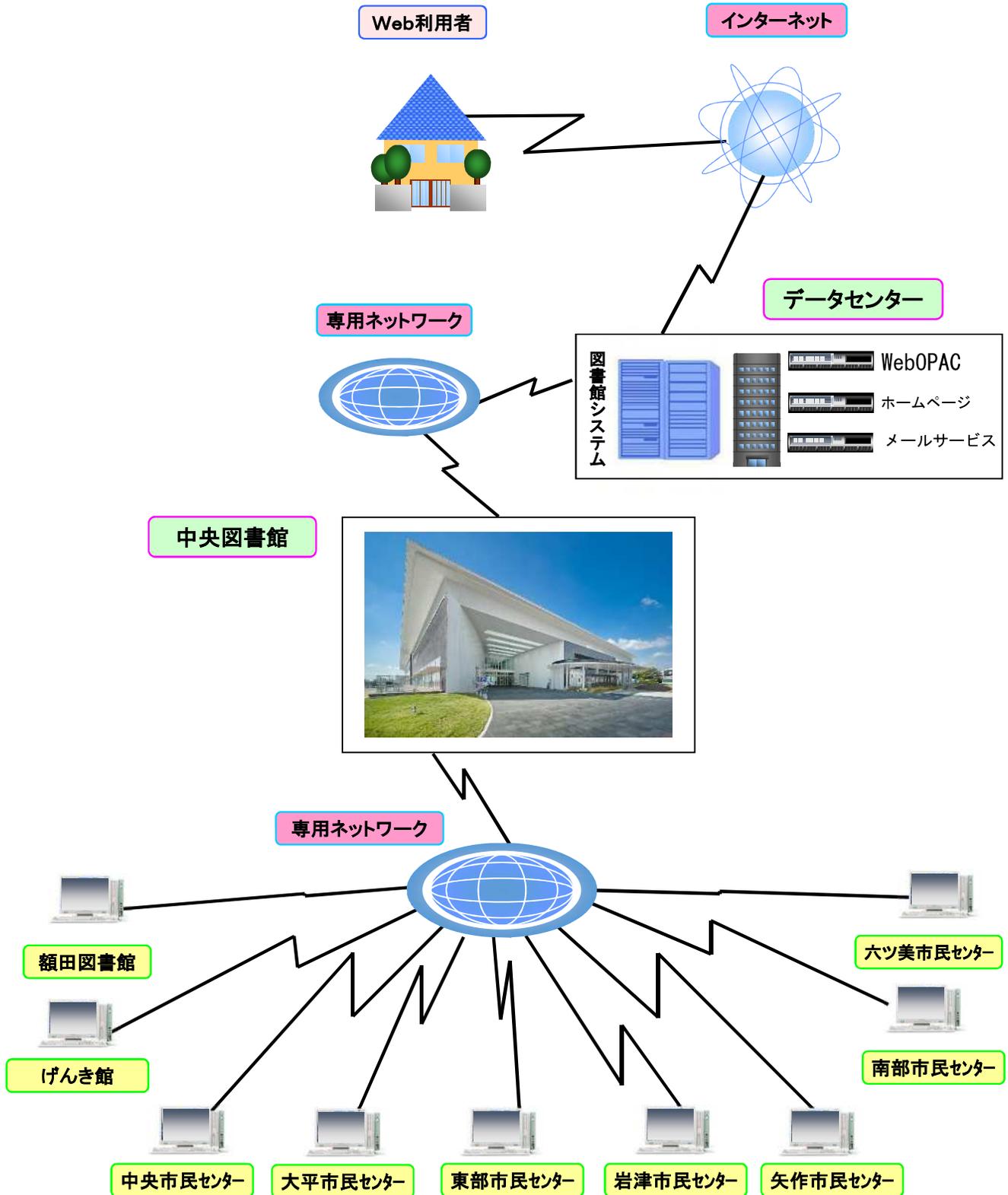
区 分	開 催 日	議 題 ・ 視 察 先 等
第1回	令和3年11月25日	(1) 令和2年度 事業報告 (2) 令和3年度 事業計画 (3) 報告事項

2 委員名簿（令和4年7月19日現在）

区 分	氏 名	備 考
学校教育	柴田 悦己	愛知県立岡崎高等学校長
	大西 裕子	岡崎市小中学校現職研修委員会学校図書館部長
	平岩 ふみよ	竹の子幼稚園長
	赤羽根 有里子	岡崎女子大学学長補佐兼教学部長
	江良 友子	愛知学泉短期大学准教授 愛知学泉大学・愛知学泉短期大学図書館長
社会教育 家庭教育	神尾 太資	岡崎市PTA連絡協議会書記
	山田 美代子	りぶらサポータークラブ
学識経験者	浦部 幹資	近畿大学非常勤講師
市民公募	小澤 孝道	市民公募
	加藤 善士	市民公募

注：任期は令和6年7月18日まで

5 図書館システム



6 利用案内

1 休館日

中央図書館 水曜日（祝日は開館）

額田図書館 月曜日（祝日は開館、翌日以降の祝日でない日が休館）

特別整理期間（教育委員会が定める期間）

年末年始（12月29日から1月3日まで）

その他（やむを得ない理由により教育委員会が必要と認める日）

2 開館時間

中央図書館 午前9時から午後9時まで

額田図書館 午前9時から午後7時まで

3 館外貸出

貸出対象者 愛知県内に在住・在勤・在学のかた

図書資料は1人10冊以内、視聴覚資料は1人5点以内

貸出期間 14日以内

4 録音図書の貸出

目の不自由なかた及び活字による読書が困難なかたが対象

5 郵送貸出

貸出の要件

- ・身体の障がいの程度が、公職選挙法施行令第59条の2の規定に該当すると認められる程度のかた
- ・目の不自由なかた（視覚の障がいによる身体障がい者手帳1級から6級の所持者）
- ・介護保険の被保険者証の要介護状態区分が要介護度5のかた
- ・知的障害者福祉法第12条第1項に規定する知的障害者更生相談所又は児童福祉法第12条第1項に規定する児童相談所において療育手帳A判定の交付を受けたかた

貸出数

図書は10冊以内、点字図書・録音図書は10タイトル以内、布の絵本は3点以内

貸出期間

30日以内

郵送費用

無料

6 図書館資料の複写

1枚 白黒 10円

カラー 50円

7 予算・決算

10款5項6目 図書館費

(単位：千円)

節		2年度 決算	3年度 当初予算	4年度 当初予算	予算の増減
1	報酬	30,733	33,400	33,711	311
2	給料	46,957	52,193	56,004	3,811
3	職員手当等	38,277	43,733	42,726	△1,007
4	共済費	23,502	25,299	26,271	972
7	報償費	32	24	88	64
8	旅費	2,035	2,109	2,114	5
10	需用費	69,385	46,205	69,837	23,632
内訳	(資料購入費)	(58,082)	(35,850)	(58,505)	(22,655)
11	役務費	6,095	6,275	7,422	1,147
12	委託料	229,545	237,425	234,477	△2,948
13	使用料及び賃借料	47,949	46,211	36,312	△9,899
17	備品購入費	1,023	3,495	0	△3,495
18	負担金補助及び交付金	39	39	39	0
26	公課費	20	22	26	4
合計		495,589	496,430	509,027	12,597

8 施設の特徴

1 郷土コレクション（地域資料）

岡崎市立図書館では、この地方にゆかりのある人物に関する図書資料の収集に力を入れています。とくに徳川家康、菅江真澄（すがえますみ）、鶴田卓池（つるたたくち）の3人については、文庫としてまとめた資料群を形成しております。これらの文庫資料は1階レファレンスライブラリーにあります。一部の資料は館外貸出も可能ですので、是非ご活用ください。

家康文庫

徳川家康（1542～1616）は、岡崎生まれの武将・政治家で、若いときから苦勞を重ねて戦国の世を生き抜き、信長・秀吉のあとをうけて天下統一を完成させ、江戸に幕府を開いて平和のいしづえを築いた人です。岡崎で生まれた、歴史上でもっとも著名な人物といってよいでしょう。市内には家康ゆかりの史跡・遺品が数多く残されています。

こうしたことから当図書館では、家康に関する文献は可能な限り収集しており、現在その数は約4,300点です。家康に直接関連する図書はもちろん、16～17世紀を中心とした家康が生きた時代、それにつづく江戸時代史に関する幅広い分野の文献の収集をしております。家康や三河武士、彼らが活躍した時代のことを研究しようとする人にとって、まちがいなく宝庫といえる存在です。



菅江真澄資料内田文庫

菅江真澄（1754?～1829）は、江戸時代後期の国学者・紀行家です。生誕地ははっきりとしませんが（岡崎生まれとする説と渥美郡の生まれとする説があります）、若いと

きに岡崎に住み、この地で勉学に励んだことは明らかな事実です。後年当地を離れ、出羽・陸奥（東北地方）・エゾ地（北海道）などを巡歴し、庶民の生活などについて見聞したことを日記・随筆・紀行・地誌などの著述に残し、角館（かくのだて・秋田県）で没しました。真澄の残した記録は『菅江真澄全集全12巻』（未来社刊）として出版されています。この全集の刊行を推進されたのは、秋田県在住の真澄研究家であった故内田武志氏でした。内田氏が生涯にわたって集められた資料（原本複製ファイル144個、写真約3,600余枚、フィルムネガ31本）は、武志氏の死後、その令妹ハチ氏から当地在住の江戸時代文化史研究者であった故新行和子氏を介し、当図書館へ昭和61年に寄贈されました。

当館ではこの資料を複製製本して公開しています。真澄の著述のほとんどが複製で見られる図書館は、ほかにはないでしょう。近年、真澄は民俗学その他の分野で大いに注目され、真澄に関連する図書もしだいに増えています。

鶴田卓池文庫

江戸時代後期、岡崎の俳人として名をなした鶴田卓池（1768～1846）に関する文庫です。卓池は岡崎菅生（すごう）の紺屋に生まれ、俳諧を名古屋の加藤暁台（きょうたい）・井上士朗（しろう）に師事し、青々処（せいせいしょ）・藍叟（らんそう）などと号しました。79歳で亡くなるまで多数の門人をかかえて、この地方の俳壇の中心的存在として重きをなしました。また、卓池は画を石川貫河堂（かんがどう）に学び、独特の俳画の世界を達成し、遺品も数多く残されています。菅生の満性寺に墓があります。この文庫は、卓池ゆかりのかたがた（松下房江・鶴田通康・鈴木茂生の各氏）から、その所蔵されていた資料を当館に寄贈ないし寄託されたものを中心となって生まれた文庫です。書籍・短冊・軸物・粉本・屏風などが265点あり、なかには「紙本着色鶴田卓池自画像一幅」、「奥羽記（紀）行」、「旅中日記」、「西遊日記」などの市指定有形文化財もふくまれています。

これらは、江戸時代の岡崎地方の文化、とりわけ俳諧史研究のためには欠くことのできない重要資料です。



2 ティーンズコーナー

ティーンズコーナーは中央図書館2階、ポピュラーライブラリーの奥にあります。ティーンズコーナーの蔵書は、10代の利用者自身が必要だと思う情報を中心にコレクションしています。友達のこと、部活のこと、将来のこと、趣味のこと、おしゃれのことなど日常生活に関する様々な図書をそろえています。



季節やイベントに合わせてテーマを決め、展示しています。また、市内の市立中学校の生徒や職場体験に来た中学生による“おすすめの1冊”を紹介するコーナーがあります。

進路コーナーは、進路に関する本だけでなく、高校や大学の学校紹介パンフレットも設置してあります。



ティーンズファンタジーコーナーは、国内外のファンタジー小説を集めてあります。

ティーンズ向け情報紙『図書缶』を隔月で発行しています。編集員の中高生や図書館職員によるおすすめ本の紹介やエッセイなどを掲載しています。



コーナーにあるティーンズルームは、本を読む、友達と交流する、勉強するなど、10代の利用者が優先的に利用できる部屋です。現在はコロナ禍のため、学習利用の一般開放はしていません。

3 りぶら映像アーカイブス

「りぶら映像アーカイブス」は、過去に岡崎で起きたさまざまなできごとを伝える映像を来館者のみなさんに楽しんでいただくサービスです。

NHKニュースの映像や、岡崎市内の懐かしい写真を見ることができます。これらは、ここ岡崎市図書館交流プラザ「りぶら」でしか見ることができないものです。



- 製作・監修 : 岡崎市
企画・制作 : 株式会社図書館流通センター、株式会社NHKエンタープライズ
協力 : NHK
タイトル数 : 499点 (令和4年3月末現在)
設置場所 : ①中央図書館1階 レファレンスライブラリー ガラスケース展示横
②りぶら1階 岡崎むかし館入口
③りぶら2階 お城通り

4 岡崎むかし館

歴史資料展示室として、歴史資料のほか、人々の暮らしの移り変わりや地域の祭り、岡崎の偉人の功績などを紹介・展示し、地域の現在をより深く知り、そこから地域の未来をより深く考えるきっかけを、次のような方法で提供します。

【小中学生が授業で学習する身近な歴史についての展示に重点をおきます】

小学校3年生で、昔の人の暮らし、地域の祭りなど、小学校6年生で、戦争、戦後の暮らし、高度経済成長などを学びます。これらの学習に際し、目で見、手で触れて実感できる展示を行います。

【教室や教科書とは違ったおもしろさ、わかりやすさを提供します】

展示品や映像・音響など教室ではなかなか利用することのできない教材を用い、面白く、わかりやすい学習の場を提供します。また、懐かしい遊びや手作り体験などを通じ、昔の生活を学ぶ場を提供します。

各コーナー紹介

○岡崎人物伝（郷土の偉人を紹介。特に志賀重昂、本多光太郎、木村資生の3氏はアニメーションにより生い立ちや業績を紹介）

○岡崎歴史回廊（岡崎の通年史を絵年表と映像で紹介）



○土地の記憶（岡崎むかし館が建つ場所の歴史を映像とともに紹介）



○展示コーナー（暮らし、遊び、学びをテーマに展示開催）

○まちの今昔（絵図、浮世絵、写真、映像で岡崎の今と昔を比較）

○岡崎の祭り（岡崎の伝統的な祭りを写真と映像で紹介）

○おかざき玉手箱（クイズ形式で、古い写真や暮らしの道具を紹介）



○むかしの暮らし（回転ステージ上に昭和10年代・30年代の台所・居間を再現）



○空からみた岡崎（上空約8,000mから撮影した岡崎の航空写真を直径7mに縮尺。自分の住まいや学校の位置が確認可能）

○岡崎たんけん図鑑（パソコンで岡崎の文化財・人物・クイズ等のコンテンツを提供）



企画展開催実績（令和3年度）

企画展名	開催時期
商う	令和3年3月8日(月)～6月29日(火)
戦時下の暮らし	令和3年7月1日(木)～8月30日(月)
灯す	令和3年9月2日(木)～10月31日(日)
運ぶ	令和3年11月2日(火)～令和4年1月30日(日)
ひなまつり	令和4年2月5日(土)～3月6日(日)

館内活用事業等開催実績（令和3年度）

事業名	出演者等	内容	開催時期
触れてみよう、遊んでみよう、むかしの道具	—	けん玉、お手玉など むかし遊びに挑戦	毎月第3日曜日 (5～9月、2月、3月は中止)
季節の読み聞かせ	図書館職員	こどもの日、クリスマス等の季節イベントにあわせた読み聞かせ	12月 (5、7、10、2、3月は中止)

※新型コロナウイルス感染防止対策のため市警戒レベル3以上で中止。

学校支援事業等開催実績（令和3年度）

事業名	実績数等
社会科研究作品展示 (りぶらギャラリー)	夏休み社会科自由研究の代表的な作品の展示 令和3年9月25日(土)～10月5日(火)
館内社会科授業・見学等受入	城北中学校始め7回 ※新型コロナウイルス感染防止対策のため市警戒レベル3以上で中止。
道具の貸出	矢作南小学校始め7件

その他活用事業実績（令和3年度）

事業名	実績数等
ひなまつりスタンプラリー	中止

2 貸出状況

(1) 対象別貸出人数

中央図書館、額田図書館及び地域図書室における令和3年度1年間の貸出人数は以下のとおりです。

(単位：人)

施設区分	内 訳					合 計	令和2年度	
	大人	子ども	団体	郵送	児童読書活動支援			
中央図書館	277,706	65,179	424	203	1,004	344,516	279,282	
額田図書館	9,023	2,244	0	0		11,267	9,021	
地域図書室	中央市民センター	3,619	738	0	0		4,357	3,424
	南部市民センター	48,905	11,870	21	0		60,796	48,249
	大平市民センター	7,682	1,633	11	0		9,326	7,341
	東部市民センター	3,605	445	8	0		4,058	3,222
	岩津市民センター	9,597	2,399	6	1		12,003	9,361
	矢作市民センター	6,943	1,345	3	0		8,291	6,623
	六ツ美市民センター	7,932	1,772	6	0		9,710	7,654
岡崎げんき館	20,167	8,754	31	1		28,953	21,581	
合 計	395,179	96,379	510	205	1,004	493,277	395,758	

(2) 貸出冊数

中央図書館、額田図書館及び地域図書室における令和3年度1年間の貸出冊数は以下のとおりです。

(単位：冊)

施設区分	内 訳			合 計	令和2年度	
	一般書	児童書	視聴覚資料			
中央図書館	904,332	607,640	77,115	1,589,087	1,329,417	
額田図書館	26,247	25,840	416	52,503	41,931	
地域図書室	中央市民センター	6,586	4,861	148	11,595	9,688
	南部市民センター	126,582	114,846	1,892	243,320	191,770
	大平市民センター	16,062	15,396	318	31,776	25,857
	東部市民センター	7,672	6,397	278	14,347	10,811
	岩津市民センター	20,643	26,020	688	47,351	37,380
	矢作市民センター	15,753	15,804	283	31,840	26,820
	六ツ美市民センター	16,570	17,846	245	34,661	26,246
岡崎げんき館	35,872	75,563	2,445	113,880	84,199	
合 計	1,176,319	910,213	83,828	2,170,360	1,784,119	

(3) 児童読書活動支援貸出状況

児童の読書活動の推進を目的とし、朝の読書時間や各学校における教科学習や総合的な学習の時間等の教育活動を支援するため、市内小学校等を対象に平成25年度から実施しています。また、市内の子育て広場を併設している保育園等を対象に令和3年10月からセット貸出を実施しています。令和3年度1年間のセット貸出及び授業支援用資料提供状況は以下のとおりです。

《学校等セット貸出》

学校規模別の冊数をあらかじめセットし、各校2か月に1回の定期配送をしています。

	学校数	配送回数	貸出冊数
大規模校	17	4	43,760
中規模校	14	4	24,860
小規模校	16	4	13,600
県立岡崎特別支援学校	1	4	200
県立みあい特別支援学校	1	4	200
県立岡崎盲学校	1	4	100
県立岡崎聾学校	1	4	280
あおい学級	1	4	100
合 計	52	-	83,100

注：令和3年度は希望する学校のみコンテナ数をクラス数に合わせて提供

《保育園等セット貸出》

セット貸出（絵本・紙芝居）を希望した園に2か月に1回の定期配送をしています。

令和3年度実績… 9園、3回配送、貸出冊数：405冊

《授業支援用資料提供》

申込みのあった教科・単元の資料を配送しています。貸出期間は30日以内で、貸出冊数は各校無制限です。

申 込 件 数	貸 出 冊 数
91	3,041

9 統計

1 蔵書状況

(単位：冊)

区分	令和2年度末 合計	令和3年度					令和3年度末 合計
		受入		除籍	更正	増減	
		購入	寄贈等				
一般書	624,869	9,826	1,380	8,585	209	2,830	627,699
大活字書	3,596	21	1	17	16	21	3,617
洋書	5,931	2	17	9	0	10	5,941
小計	634,396	9,849	1,398	8,611	225	2,861	637,257
児童書	130,580	2,316	165	3,323	705	-137	130,443
絵本	84,146	2,055	199	2,183	86	157	84,303
紙芝居	6,408	53	0	69	15	-1	6,407
小計	221,134	4,424	365	5,575	806	19	221,153
ティーンズ資料	9,254	692	49	115	-681	-55	9,199
参考図書	30,725	320	27	5	-21	321	31,046
郷土資料	88,540	48	664	50	208	870	89,410
点字図書	1,579	4	3	11	0	-4	1,575
録音図書	5,456	0	0	0	0	0	5,456
ダイジ	519	6	58	0	17	81	600
小計	7,554	10	61	11	17	77	7,631
ビデオテープ	3,904	0	0	1	-4	-5	3,899
D V D	6,270	16	35	35	72	88	6,358
C D	9,338	16	64	10	24	94	9,432
C D-ROM	40	0	0	0	0	0	40
小計	19,552	32	99	46	92	177	19,729
合計	1,011,155	15,375	2,663	14,413	646	4,270	1,015,425

(単位：冊)

区分		令和3年度末内訳										
		中央図書館	額田図書館	児童読書活動支援	中央市民センター	南部市民センター	大平市民センター	東部市民センター	岩津市民センター	矢作市民センター	六ツ美市民センター	岡崎げんき館
一般書	一般書	547,181	13,890	44	3,117	30,781	4,565	4,384	5,811	7,338	4,178	6,410
	大活字書	3,242	103	0	0	272	0	0	0	0	0	0
	洋書	5,941	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児童書	小計	556,364	13,993	44	3,117	31,053	4,565	4,384	5,811	7,338	4,178	6,410
	児童書	60,431	4,324	35,003	662	10,794	2,119	2,027	4,263	4,940	1,886	3,994
	絵本	35,407	4,091	13,549	1,307	9,127	2,669	2,669	3,822	4,999	2,711	3,952
	紙芝居	2,368	533	1,918	35	620	100	142	242	263	133	53
	小計	98,206	8,948	50,470	2,004	20,541	4,888	4,838	8,327	10,202	4,730	7,999
ティーンズ資料	9,199	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
参考図書	30,401	217	0	1	95	50	71	76	75	26	34	
郷土資料	郷土資料	87,462	853	0	74	241	105	168	220	147	103	37
	点字図書	1,575	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視覚障がい用	録音図書	5,456	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダイジー	600	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	7,631	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
視聴覚資料	ビデオテープ	3,899	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	D V D	6,079	0	0	0	0	0	0	0	0	0	279
	C D	9,152	0	0	0	0	0	0	0	0	0	280
	C D-ROM	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	19,170	0	0	0	0	0	0	0	0	0	559
合計	808,433	24,011	50,514	5,196	51,930	9,608	9,461	14,434	17,762	9,037	15,039	

3 貸出ベスト10

(1) 一般書

順位	利用回数	書名	著者名	出版社名
1	425	クスノキの番人	東野 圭吾	実業之日本社
2	412	希望の糸	東野 圭吾	講談社
3	395	沈黙のパレード	東野 圭吾	文藝春秋
4	388	落日	湊 かなえ	角川春樹事務所
5	381	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人	東野 圭吾	光文社
6	380	カケラ	湊 かなえ	集英社
7	358	ライオンのおやつ	小川 糸	ポプラ社
8	357	52 ヘルツのクジラたち	町田 そのこ	中央公論社
9	356	流浪の月	凧良 ゆう	東京創元社
9	356	白鳥とコウモリ	東野 圭吾	幻冬舎

(2) 児童書

順位	利用回数	書名	著者名	出版社名
1	871	11ぴきのねこ	馬場 のぼる	こぐま社
2	760	ねずみくんのチョコッキ	なかえ よしを	ポプラ社
3	717	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん	こぐま社
4	654	バムとケロのさむいあさ	島田 ゆか	文溪堂
5	625	わたしのワンピース	にしまき かやこ	こぐま社
6	602	バムとケロのおかいもの	島田 ゆか	文溪堂
7	596	もこもこもこ	谷川 俊太郎	文研出版
8	582	きんぎょがにげた	五味 太郎	福音館書店
9	566	ぶたのたね	佐々木 マキ	絵本館
10	565	バムとケロのにちようび	島田 ゆか	文溪堂

(3) 一般雑誌

順位	利用回数	雑 誌 名	出 版 社 名
1	2,179	クロワッサン	マガジンハウス
2	1,398	オレンジページ	オレンジページ
3	1,344	PRESIDENT	プレジデント社
4	1,328	日経WOMAN	日経BP社
5	1,250	婦人公論	中央公論新社
6	1,216	暮らしの手帖	暮らしの手帖社
7	1,128	NHKきょうの料理	NHK出版
8	1,122	ESSE	フジテレビジョン
9	949	NHKすてきにハンドメイド	NHK出版
10	940	&Premium	マガジンハウス

(4) 児童雑誌

順位	利用回数	雑 誌 名	出 版 社 名
1	2,024	こどものとも0.1.2	福音館書店
2	1,383	こどものとも年少版	福音館書店
3	1,281	かがくのとも	福音館書店
4	1,129	こどものとも年中向き	福音館書店
5	902	こどものとも	福音館書店
6	564	サンチャイルド・ビッグサイエンス	チャイルド本社
7	451	チャイルドブックアップル	チャイルド本社
8	448	ちいさなかがくのとも	福音館書店
9	440	チャイルドブックアップル傑作選	チャイルド本社
9	440	もこちゃんチャイルド	チャイルド本社

4 活動状況

(1) レファレンス業務

(単位：件)

年 度	一 般 関 係				郷 土 関 係				合 計
	口 頭	電 話	文 書	計	口 頭	電 話	文 書	計	
R3	814	72	6	892	221	50	15	286	1,178
R2	533	79	4	609	147	32	16	195	804

(2) 相互貸借

(単位：件数は件、冊数は冊)

年 度	借 受								貸 出	
	国立国会図書館		愛知県図書館		その他の図書館		合 計		公立・大学附属図書館	
	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数	件数	冊数
R3	4	5	375	492	1,301	1,982	1,680	2,479	1,498	1,851
R2	4	6	308	405	1,027	1,475	1,339	1,886	1,286	1,601

(3) 予約状況

(単位：冊)

年 度	予 約 方 法					合 計
	カウンター	OPAC	インター ネット	携帯 電話	スマート フォン	
R3	23,735	15,882	120,695	1,501	154,502	316,315
R2	20,791	14,089	113,394	1,269	113,006	262,549

(4) 複写サービス

(単位：件数は件、内容数は枚)

年 度	申請件数	複写枚数	他館への文献複写依頼					
			国立国会図書館		そ の 他		合 計	
			件数	内容数	件数	内容数	件数	内容数
R3	3,634	42,484	52	480	21	211	73	691
R2	3,023	36,984	30	168	13	103	43	271

(5) バリアフリーサービス

年度	対面朗読サービス利用状況 (単位：件)	郵送貸出利用状況 (資料単位：タイトル／人数単位：人)					
		墨字図書	点字図書	カセット	デージー(CD)	合計	人数
R3	0	73	25	0	77	175	103
R2	4	64	21	0	68	153	71

注：令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面朗読サービスは市警戒レベル3以上で中止

(6) 登録者統計

全登録者数

令和4年3月末現在 (単位：人)

年度	個人			団体	合計
	大人 (16歳～)	子ども (～15歳)	計		
R3	205,903	26,051	231,954	833	232,787
R2	201,777	25,996	227,773	819	228,592
増減	4,126	55	4,181	14	4,195

年度内利用者数

(単位：人)

年度	個人			団体	合計
	大人 (16歳～)	子ども (～15歳)	計		
R3	32,887	10,454	43,341	436	43,777
R2	30,450	8,290	38,740	458	39,198
増減	2,437	2,164	4,601	-22	4,579

(7) 講座開催実績

(単位：延日数は日、参加延人数は人、敬称略)

名 称	講 師 等	延 日 数	参 加 延人数	講 座 内 容
図書館利用講座 (額田センター開催)	図書館職員	1 (7月)	3	検索機の使い方などちょっと便利に使えるコツを紹介
特別展示『世界アルツハイマー月間』関連講座「画像から解く認知症」	市民病院：医師、診療放射線技師	1 (9月)	18	市民病院と連携して講座を開催。認知症に関する基礎知識や認知症の画像診断について解説
絵本作家いわいとしおさん絵本ライブ&ワークショップ みんなでつくろう！100かいだてのいえ	岩井 俊雄 氏	1 (1月)	46	正文館書店共催事業。絵本作家本人による絵本の読み聞かせとワークショップ
法律セミナー 「注目の家族信託！相続と遺言のはなし」	弁護士、 図書館職員	1 (12月)	38	相続と遺言についての弁護士による法律解説と、データベース「D1-law.com」の使い方説明会

(8) ビジネス支援事業実績

名 称	講 師 等	開 催 日 回 数	参 加 延人数	場 所	講 座 内 容
OKa-Biz 連携特別ビジネス相談会	OKa-Biz 相談員、図書館職員	2 (5、2月)	3組	グループ室1・ レファレンスカウンター	OKa-Biz 相談員と図書館職員によるレファレンスサービスつきビジネス相談

(9) テーマ展示開催実績

2F テーマ展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
撮る・みる・飾る	3. 4. 1～ 5. 15	見上げてごらん	3. 10. 1～11. 15
スポーツにしたしむ	3. 5. 16～ 6. 29	冬を楽しむ	3. 11. 16～12. 28
怖	3. 7. 1～ 8. 15	鎌倉時代を知る	4. 1. 4～ 2. 15
(庁内連携) 認知症について知ろう	3. 8. 16～ 9. 30	(庁内連携) 今日からSDGs！！	4. 2. 17～ 3. 31

2F イベント展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
(庁内連携) 渡辺省亭一欧米を魅了した花鳥画	3. 5. 29～ 6. 29	(庁内連携／オカザえもんの芸術祭 2021) やればできる!切り絵	3. 10. 30～11. 14
(庁内連携) 空想特撮大作戦～ウルトラマンと夢見る未来～	3. 7. 1～ 7. 31	(庁内連携) LGBTQ～多様な性について考える～	3. 11. 29～12. 14
(庁内連携) KOGEI EXPO IN AICHI	3. 10. 21～11. 29		

1F 展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
モノを選ぶ	3. 4. 1～4. 30	依存症 ～あなたを中から壊す仕組み～	3. 10. 1～10. 31
都市への視線	3. 5. 1～ 5. 31	身近に潜むハラスメント	3. 11. 1～11. 30
そのシゴト、みんなのシゴトにしませんか？	3. 6. 1～ 6. 29	充実した終活～自分そして家族～	3. 12. 2～12. 28
加速するデジタル産業の変化	3. 7. 1～ 7. 31	生き物を飼うということ	4. 1. 4～ 1. 31
つながるということ	3. 8. 1～ 8. 31	豊かさってなに？	4. 2. 1～ 2. 28
労働格差	3. 9. 2～ 9. 30	差別の歴史	4. 3. 1～ 3. 31

1F 高札展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
印章	3. 4. 1～ 4. 30	手帳・ノート・メモの使い方	3. 10. 1～10. 31
いきいき生きもの	3. 5. 1～ 5. 31	過去と未来をつなぐ文化財	3. 11. 1～11. 30
地図と測量	3. 6. 1～ 6. 29	「習慣」が未来の自分をつくる！	3. 12. 2～12. 28
愛書家（ビブリオフィリア）の本棚	3. 7. 1～ 7. 31	辞書を読む	4. 1. 4～ 1. 31
子どもも楽しい大人のQuiz（クイズ）	3. 8. 1～ 8. 31	あの時、読みたかったかもしれない本	4. 2. 1～ 2. 28
平成初期時代を懐かしむ～時代は巡るよどこまでも～	3. 9. 2～ 9. 30	いろいろな色を識る。	4. 3. 1～ 3. 31

1F ビジネステーマ展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
新社会人を応援します！役に立つビジネス書	3. 4. 1～ 5. 31	キャッシュレス社会	3. 10. 1～11. 30
職場の人間関係	3. 6. 1～ 7. 31	デジタルマーケティング	3. 12. 2～ 4. 1. 31
目が離せない世界経済！世界を動かす経営者・実業家	3. 8. 1～ 9. 30	始まる！広がる！テレワーク	4. 2. 1～ 3. 31

1F ガラスケース展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
浮世絵のなかの岡崎	3. 5. 1～ 6. 29	岡崎の文化財	3. 11. 1～12. 28
戦中資料	2. 7. 1～ 8. 31	岡崎の美術	4. 1. 4～ 2. 28
岡崎の城・愛知の城	3. 9. 2～10. 31		

子ども図書室 テーマ展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
花	3. 4. 1～ 4. 30	秋といえば…?	3. 10. 1～10. 31
お母さんありがとう	3. 5. 1～ 5. 31	クリスマス	3. 11. 1～12. 25
お父さんありがとう	3. 6. 1～ 6. 30	干支に入れなかった動物たち	4. 1. 4～ 1. 31
夏休み	3. 7. 1～ 8. 26	冬のスポーツ	4. 2. 1～ 2. 28
家康	3. 8. 27～ 9. 30	3・11 地震、防災	4. 3. 1～ 3. 31

ティーンズテーマ展示

内 容	開 催 期 間	内 容	開 催 期 間
学校	3. 4. 1～ 4. 30	(庁内連携/オカザえも んの芸術祭 2021) 芸術でござる	3. 10. 30～11. 14
部活	3. 5. 1～ 5. 31		
恋	3. 6. 1～ 6. 30	冬	3. 11. 15～12. 28
こわくないもんね	3. 7. 1～ 8. 15	勝負	4. 1. 4～ 1. 31
10代のうちに読んでほしい本	3. 8. 15～ 9. 30	ふしぎ発見	4. 2. 1～ 2. 28
秋	3. 10. 1～10. 29	ようこそ異世界へ	4. 3. 1～ 3. 31

(10) 図書館マナーアップキャンペーン開催実績

図書館利用者のモラルの向上を図る目的で、図書の汚損や破損により廃棄本となった図書を館内で展示する図書館マナーアップキャンペーンを実施した。

〔期 間〕 ポピュラーライブラリー、子ども図書室
令和3年4月1日(木)～4月20日(火)
令和4年1月30日(日)～2月14日(月)

〔内 容〕 ・汚損や破損により廃棄された図書の展示
・図書館作成のブックカバーの配布

(11) 第19回岡崎図書館まつり開催実績

令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(12) りぶらまつり 2021 (図書館関係) 開催実績

令和3年度はりぶらまつり開催なし。

(13) シネマ・ド・りぶら開催実績（りぶらサポータークラブ実施）

（単位：参加延人数は人）

開催日	タイトル	参加延人数
3. 8. 23	マイライフ・アズ・ア・ドッグ	53
3. 10. 25	真昼の決闘	53
3. 12. 13	マダムフローレンス！	98
4. 1. 17	イキングッド	87
4. 2. 21	哀愁	114
4. 3. 7	レインメーカー	128

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため5、6月は中止

(14) 図書館リサイクル本バザー（りぶらサポータークラブとの市民協働事業）

図書館が除籍した資料を再活用するために令和2年9月から図書館リサイクル本バザーを定期開催している。りぶらサポータークラブがリサイクル本を1冊50円で販売し、収益で大活字本などのバリアフリー図書を購入し、中央図書館へ寄贈していただいている。



《開催日時》 毎月第3火曜日 午後1時30分から午後4時まで

《開催場所》 図書館交流プラザ 東玄関（冬季は会議室等で開催する場合あり）

《実施体制》 図書館とりぶらサポータークラブが協働で実施している。

《令和3年度実績》 10回開催（5、6、9月中止、2月11日催事追加実施）

販売冊数 1,481冊 販売金額 74,050円

寄贈冊数 38冊（大活字本（一般書）6冊、大活字本（児童書）32冊）

(15) 子ども図書室イベント実績

(単位：参加延人数は人)

内 容	開催月	開催回数	参加延人数
図書館ビンゴ	4、5月	1回	121
本の朗読（子ども図書室内にて、スピーカーで音声を流す）	4、7、 8月	27回	
子ども図書館司書体験	4、5、 7、8月	10回	20
夏休み読書・自由研究相談	7、8月	4回	61
第24回「図書館を使った調べる学習コンクール」入賞作品展	7、8月	1回	
夏休み読書チャレンジ	7～9月	1回	101
手話と声のクリスマスおはなし会	12月	1回	17

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため「子ども図書館司書体験」は午前、午後の半日単位で実施

(16) 読み聞かせ実績

(単位：延日数は日、参加延人数は人)

種 別	実 施 団 体	開 催 場 所	開 催 日	延日数	参 加 延人数
読み聞かせ	職員・受託職員	中央図書館 おはなしのへや	毎週 月・木曜日	43	361
読み聞かせ	おはなしの森 ころころくまさん	中央図書館 おはなしのへや	毎週 火・木・土曜日	22	275
ストーリー テリング	おはなしの森 まほうの豆など	中央図書館 おはなしのへや	毎月 第4土曜日	—	—
外国語の読み 聞かせ（英語、 中国語、ポル トガル語）	各言語の ボランティア	中央図書館 おはなしのへや	月1回程度 土曜日	—	—
読み聞かせ	受託職員	額田図書館	毎月 第2土曜日	6	17
読み聞かせ	受託職員	額田図書館	毎月 第3木曜日	—	—
読み聞かせ	受託職員	南部市民センター図書室	毎週 日曜日	—	—

読み聞かせ	おはなしの森 コロボックル	南部市民センター図書室	毎週 火曜日	—	—
読み聞かせ	おはなし・グーチ ヨキパー	東部市民センター図書室	毎月 第1・3金曜日	—	—
読み聞かせ	六ツ美おはなし会	六ツ美市民センター図書室	毎月 第1土曜日	4	14
読み聞かせ	おはなしポケット やはぎ	矢作市民センター図書室	毎月 第1・3土曜日	—	—
読み聞かせ	とんとんひろば	矢作市民センター図書室	毎月 第2金曜日	4	31
読み聞かせ	おはなしの会 おひさまパン	岩津市民センター図書室	毎月 第3火曜日 第4土曜日	—	—
読み聞かせ	おはなし・ほたる	大平市民センター図書室	毎月 第2・4水曜日	7	69
読み聞かせ	おはなしあっぷっ ぷ	げんき館情報ライブラリー	毎月 第4金曜日	3	59
読み聞かせ	おひさまにここに の会・職員	愛知県立岡崎特別支援学校	6、10、2月	—	—

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため市警戒レベル3以上で中止、ストーリーテリング、外国語、あかちゃん、一部市民センター図書室でのよみきかせは当面中止

(17) ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者に絵本を開く楽しい体験といっしょに絵本を手渡し、心ふれあうひとときを持つきっかけをつくる活動として、平成22年11月から実施している。

《対象者》生後4か月以上1歳6か月未満の乳幼児及びその保護者

《実施方法》読み聞かせを行い、絵本を手渡し。

《手渡す物》・絵本1冊「いないいないばあ」

- ・アドバイスブックレット
- ・図書館利用案内 貸出証交付申請書
- ・絵本リスト おはなし会案内
- ・子育てだより「すくすく」
- ・コットンバッグ



《実施体制》図書館、保健所が連携し、ボランティアと協働で実施している。

《令和3年度実績》

実施回数：1歳6か月児健康診査会場（岡崎げんき館）…67回（火・水・金曜日）

中央図書館 子ども図書室おはなしのへや …171回(月・木曜日他)
 額田図書館 … 6回(偶数月第1木曜日)
 南部市民センター図書室 … 6回(奇数月第1木曜日)

実施人数：3,115人

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため読み聞かせを省略し、事業の趣旨説明と絵本の手渡しのみで実施

(18) その他イベント実績

(単位：参加延人数は人)

名 称	開催日	参加延人数	内 容
《特別展示》 世界アルツハイマー月間	3. 8. 16～9. 30	—	9月の世界アルツハイマー月間に合わせ、関連する図書のテーマ展示、講座、お城通りでのパネル展示などを長寿課、市民病院と連携して開催
【2Fティーンズルーム】 岡崎市立中央図書館×岡崎北高等学校コラボ展示	3. 11. 8～12. 27	—	岡崎北高校の部活動や新設学科をパネル等で紹介し、併せて岡北高生に人気のある本や部活に関する本を展示
【市役所東庁舎1Fロビー】 福山親善都市提携50周年	3. 11. 8～12. 3	—	福山市親善都市提携50周年(令和3年11月9日)を記念し、福山市から贈呈されたフラワーウォール公開と合わせ、図書館資料を活用したパネル展示を秘書課と連携して開催
【りぶら ギャラリー】 セントラルラリー2021 パネル展	3. 11. 12～11. 13	—	セントラルラリー2021におけるイベントのひとつとして、WRCに関連するパネル展示をスポーツ振興課と連携して開催
《特別展示》 環境を考え実践するまちに	4. 2. 17～3. 31	—	関連する図書のテーマ展示、お城通りでのパネル展示、廃ガラスを活用した作品など環境部と連携して開催

子ども図書室クリスマスイベント おたのしみ袋	3. 12. 20	12	クリスマスをテーマに選んだ本を 中身が見えないように本を包み貸 出す。(15包)
図書館お楽しみ袋	3. 12. 25～12. 26	206	中身が見えないように本を包み貸 出す。 (本館：計 206 包作成、額田：計 30 包作成)
ティーンズビブリオバトル in りぶら	3. 12. 12	27	市内高校生等による書評合戦
《特別展示》 福祉の世界で働こう	4. 2. 13～4. 2. 28	—	介護保険課が開催する福祉就職フ ェアに合わせ、関連する図書の展 示を介護保険課と連携して開催

(19) 図書館見学・職場体験・インターンシップ等受入実績

	保育園		小学校		中学校		高校・大学 ・一般		教諭	
	件	人	件	人	件	人	件	人	件	人
図書館見学			4	175	3	49	1	32		
職場体験					1	2				
社会体験研修										
図書館実習等							1	4		
出前講座等					1	30	3	101		

(20) 新型コロナウイルス感染拡大防止に係る対応

愛知県を対象区域とする緊急事態宣言発令期間に、以下のサービスを実施

ア 絵本の宅配便（実施期間：6/1-6/10、8/28-9/12）

市内在住の未就学児の保護者で図書館の貸出証をお持ちのかたを対象に、子どもの年齢にあった絵本3冊をセットにして申込者の自宅へ届ける。(各期間、1世帯1セット、先着30セット) 全58セット提供

イ 図書の有料宅配サービス（実施期間：6/1-6/20、8/27-9/30）

市内在住で図書館の貸出証をお持ちのかたを対象に、利用者が予約した図書のうち貸出可能な状態の図書に限り、図書館から利用者の自宅へ送料利用者負担(着払い)で配送
利用申込0件

ウ 郵送複写サービス（実施期間：5/12-6/10、8/27-9/30）

通常は直接来館が困難な県外在住者を対象に、図書館所蔵資料を複写して郵送するサービスであるが、宣言期間中は県内在住者の利用可、県内図書館所蔵資料の複写可に運用を変更してサービスを実施した。

利用申込1件

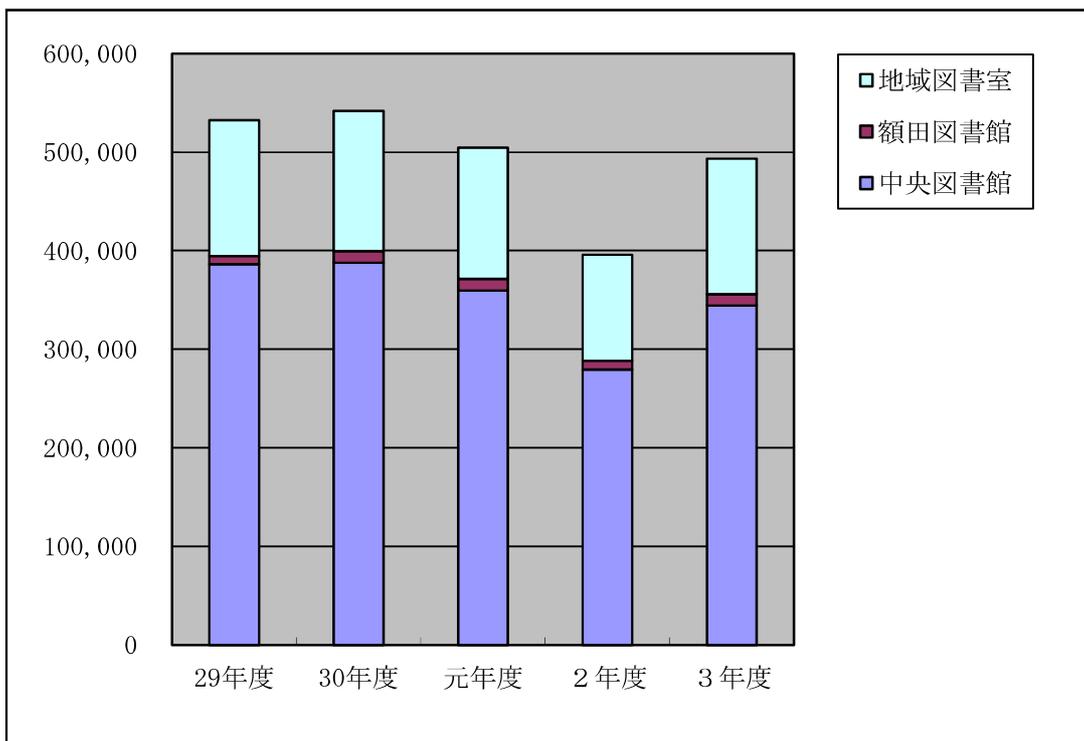
5 最近の推移

(1) 貸出者数の推移

(単位：人)

区分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
中央図書館	大人(16歳～)	321,527	319,935	293,641	230,571	278,333
	子ども(～15歳)	64,722	67,702	66,033	48,711	66,183
	計(注)	386,249	387,637	359,674	279,282	344,516
額田図書館	8,166	11,964	11,552	9,021	11,267	
地域図書室	137,819	141,944	133,198	107,455	137,494	
合計	532,234	541,545	504,424	395,758	493,277	

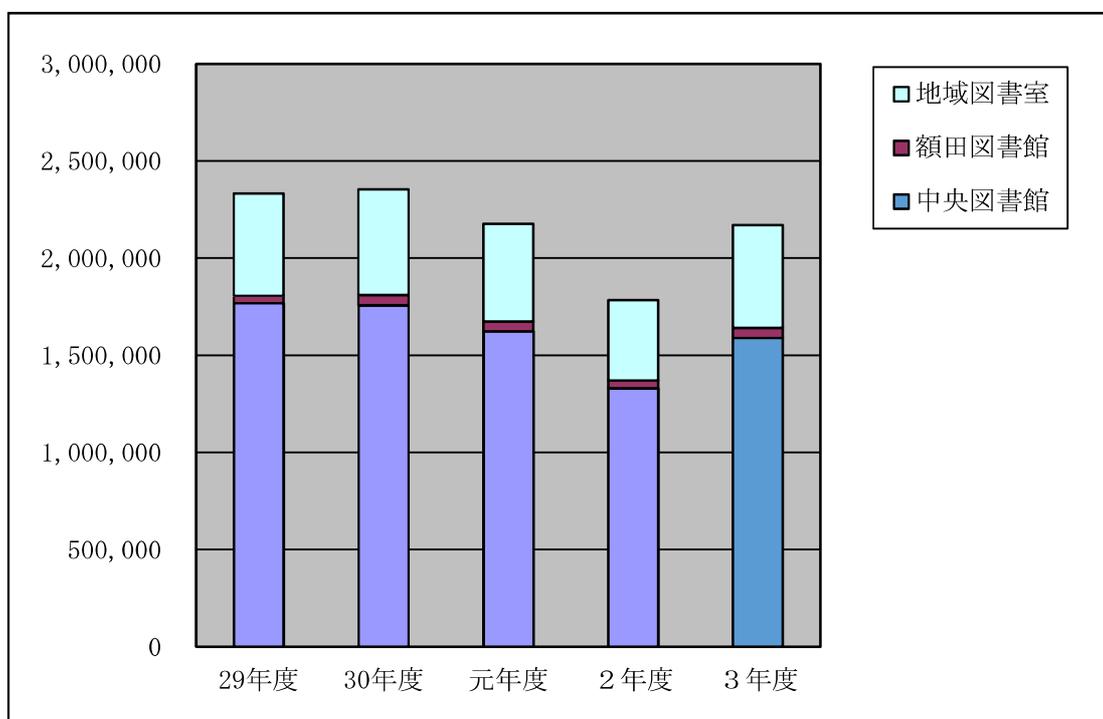
注：団体及び郵送は大人に含み、児童読書活動支援は子どもに含む。



(2) 貸出冊数の推移

(単位：冊)

区	分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
中央図書館	一般書	1,151,417	1,129,691	1,040,773	844,539	981,447
	児童書	617,073	627,162	582,446	484,878	607,640
	計	1,768,490	1,756,853	1,623,219	1,329,417	1,589,087
額田図書館		36,791	54,526	50,968	41,931	52,503
地域図書室		526,158	541,894	503,132	412,771	528,770
合計		2,331,439	2,353,273	2,177,319	1,784,119	2,170,360



(3) 蔵書冊数の推移

(単位：冊)

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
中 央 図 書 館	図 書	一般書	528,400	550,945	546,460	550,945	556,364
		児童書	94,114	98,337	96,755	98,337	98,206
		ティーンズ 資料	8,638	9,254	8,845	9,254	9,199
		参考図書	28,757	30,079	29,648	30,079	30,401
		地域資料	84,056	86,611	86,423	86,611	87,462
		点字図書	1,630	1,579	1,559	1,579	1,575
		小 計	745,595	776,805	769,690	776,805	783,207
	視 聴 覚 資 料	録音図書	6,115	6,132	5,872	5,975	6,056
		ビデオ	3,904	3,904	3,904	3,904	3,899
		D V D	5,830	5,875	5,988	6,001	6,079
		C D	8,606	8,685	8,857	9,072	9,152
		CD - ROM	36	36	40	40	40
		小 計	24,491	24,632	24,661	24,992	25,226
	計	770,086	783,909	794,351	801,797	808,433	
額田図書館		20,427	21,665	22,697	23,638	24,011	
児童読書活動支援		48,547	49,742	51,342	50,756	50,514	
地域図書室		125,075	126,539	129,865	134,964	132,467	
合 計		964,135	981,855	998,255	1,011,155	1,015,425	

(4) 活動係数の推移

項 目		計算式	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
蔵書数	市民1人当たり	蔵書数 ÷人口	冊 2.49	冊 2.53	冊 2.58	冊 2.62	冊 2.64
	登録者1人当たり (注1)	蔵書数 ÷登録者数	冊 4.57	冊 4.49	冊 4.44	冊 4.42	冊 4.36
貸出数	市民1人当たり	貸出冊数 ÷人口	冊 6.03	冊 6.07	冊 5.62	冊 4.62	冊 5.64
	登録者1人当たり (注1)	貸出冊数 ÷登録者数	冊 11.05	冊 10.76	冊 9.69	冊 7.80	冊 9.32
登録率 (注2)		登録者数 ÷人口	% 54.32	% 56.18	% 57.84	% 59.04	% 60.25
図書利用率 (回転数)		貸出冊数 ÷蔵書数	回 2.42	回 2.40	回 2.18	回 1.76	回 2.14

(令和4年3月末人口：384,996人)

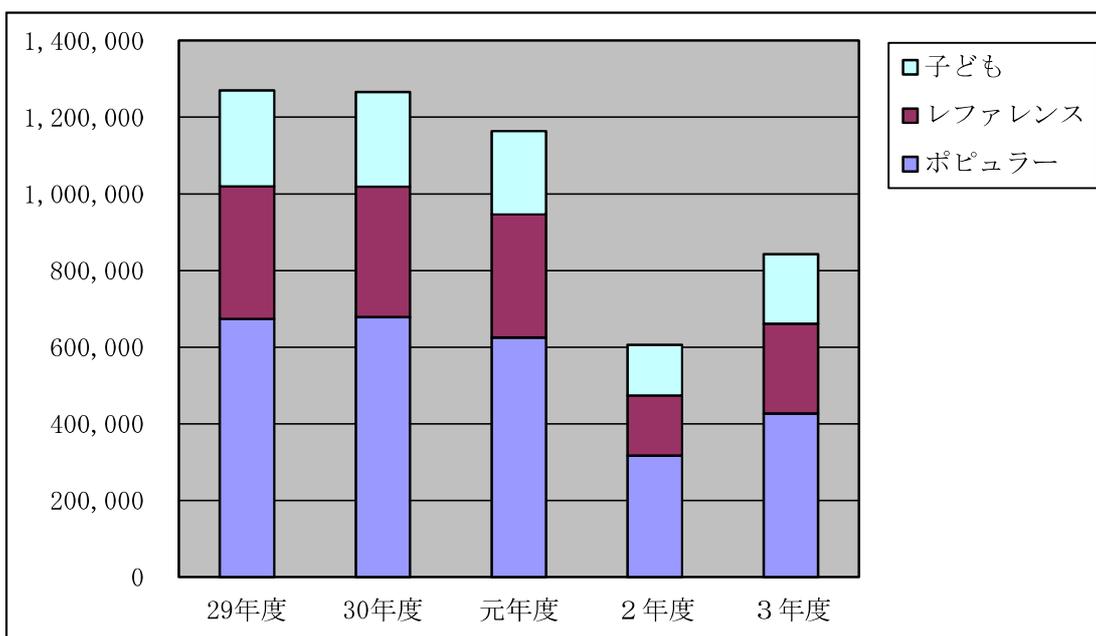
注1：登録者数には団体を含む

注2：登録者数には団体を含まない

(5) 入館者数の推移

(単位：人)

区	分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
中央図書館	ポピュラー	673,992	678,810	625,471	316,776	427,028
	レファレンス	345,465	340,032	320,951	157,006	234,185
	子ども	250,336	246,823	217,414	132,079	181,773
合	計	1,269,793	1,265,665	1,163,836	605,861	842,986



(6) 開館日数の推移

(単位：日)

区	分	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
中央図書館		300	306	282	251	305
額田図書館		267	308	287	245	307

10 図書館協力団体

1 地域文庫

名 称	てんとう虫文庫	開始年月	昭和 54 年 1 月 13 日
所 在 地	矢作西学区市民ホーム	蔵書冊数	約 3,700 冊
貸 出	冊数・期限なし	開 催 日	8 月や連休以外の第 1・3 土曜日 午後 2 時 30 分～午後 4 時

2 ボランティア団体

名 称	虹の橋会	開始年月	昭和 49 年 4 月
活動場所	岡崎盲学校、福祉の村「友愛の家」、 社会福祉センター、りぶら、各家庭	開 催 日	毎月第 1・3 金曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	視覚に障がいがあるかたに、市政だよりや図書館だよりなどを音訳して情報提供を行う。		
名 称	手づくり絵本の会 金のりんご	開始年月	昭和 53 年
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	随時
活動内容	(1) 絵本製作 (2) 手作り絵本の指導 (3) 手作り絵本講座		
名 称	岡崎子どもの本研究会	開始年月	昭和 56 年 10 月
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	毎月第 2 金曜日 (例会)
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	(1) 子どもの本の研究、紹介などの例会を月 1 回開催 (2) 会員が読み聞かせボランティアを地元の小学校などで行う。 (3) 図書館まつりへ参加 (4) 年 1 回程度講師を招き、勉強会を開催 (5) 年 1～2 回大人のための絵本展示を図書館で開催 (6) 年 1 回子どもの本に関する企画展示の見学		
名 称	点訳木曜会	開始年月	昭和 57 年 4 月
活動場所	社会福祉センター、福祉の村「友愛の家」	開 催 日	毎週木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	(1) 視覚に障がいがあるかたをはじめ、市役所・社会福祉協議会・入試点訳事業団等から依頼されたものの点訳 (2) 中途失明者の触読指導 (3) 図書館から依頼された目録の点訳や図書(点字及び音声)のタグペーパーでのタイトル作り等		

名 称	おはなしの森「コロボックル」	開始年月	平成 14 年 6 月
活動場所	南部市民センター図書室	開 催 日	毎週火曜日
開催時間	午後 4 時～午後 4 時 30 分		
活動内容	(1) 絵本の読み聞かせ（紙芝居・パネルシアター） (2) 「夏休みお楽しみ会」、「クリスマスお楽しみ会」を特設会場で実施		
名 称	おはなしの森「ころころくまさん」	開始年月	平成 14 年 11 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや	開 催 日	毎週火・木・土曜日
開催時間	午前 10 時 50 分～午前 11 時 10 分／午前 11 時 20 分～午前 11 時 40 分（火・木曜日） 午後 2 時 30 分～午後 3 時（土曜日）		
活動内容	乳幼児から小学生までの子どもたちに、絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを組み入れたおはなし会を行う。		
名 称	おひさまにこにこの会	開始年月	平成 15 年 12 月
活動場所	愛知県立岡崎特別支援学校	開 催 日	毎年 6 月・10 月・2 月の 2～3 日間
開催時間	午前 10 時～午後 3 時		
活動内容	愛知県立岡崎特別支援学校の児童・生徒に絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアターなどを組み入れたおはなし会を実施し、児童・生徒の読書活動推進や心の育成をすすめる。		
名 称	岡崎むかし語りの会	開始年月	平成 18 年 7 月
活動場所	岡崎むかし館 中央図書館 おはなしのへや	開 催 日	毎月第 4 木曜日（岡崎むかし館）、 毎月第 4 土曜日（中央図書館／年 3 回）
開催時間	岡崎むかし館 午後 4 時 35 分～午後 5 時 中央図書館 午後 3 時 30 分～午後 4 時（「まほうの豆」と交替実施）		
活動内容	岡崎のむかし話を中心にストーリーテリング（絵本を使わずにお話を語る）のおはなし会を行う。		
名 称	おはなしの森「まほうの豆」	開始年月	平成 20 年 3 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや	開 催 日	毎月第 4 土曜日
開催時間	午後 3 時 30 分～午後 4 時		
活動内容	概ね 5 歳以上を対象とし、ストーリーテリング（絵本を使わずにお話を語る）のおはなし会を行う。		

名 称	学校読み聞かせボランティア 交流会	開始年月	平成 20 年 6 月
活動場所	りぶら 会議室又はホール	開 催 日	入門講座 年 2 回、ステップアップ 講座又は交流会 年 1 回
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	市内小学校で読み聞かせをするかたの研修・交流を目的とし、読み聞かせの基本を学ぶ。 (1) 読み聞かせ入門講座（新しく読み聞かせを始めたかたが対象） (2) ステップアップ講座 (3) 交流会 (4) 図書館まつりパネル展示 (5) 新旧代表者会議		
名 称	対面朗読ボランティア	開始年月	平成 20 年 11 月
活動場所	中央図書館 対面朗読室	開 催 日	随時
開催時間	午前 10 時～午後 6 時 (利用者が希望する時間で 2 時間まで)		
活動内容	視覚に障がいがあるかた、また、活字を読むことが困難なかたに、図書、新聞、雑誌、 持込資料などの希望する資料の音読を行う。		
名 称	本の修理ボランティア	開始年月	平成 21 年 7 月
活動場所	中央図書館 ボランティア室	開 催 日	毎月第 2 木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	修理が可能な、破損状態にある図書館の本を修理する。		
名 称	託児サポート りぶらっこ☆ファミ リリー	開始年月	平成 21 年 7 月
活動場所	りぶら、中央図書館 子ども図書室	開 催 日	毎週木曜日
開催時間	午前 10 時～正午		
活動内容	子ども図書室に来館される赤ちゃん連れの保護者を対象に、赤ちゃんの抱っこや荷物の 預かりなどの託児サポートを行う。		
名 称	古文書翻刻ボランティア	開始年月	平成 22 年 5 月
活動場所	りぶら 会議室	開 催 日	毎月第 3 月曜日
開催時間	午後 1 時 30 分～午後 5 時		
活動内容	図書館の所蔵する古写本の複製資料などを翻刻し、資料の活用を支援する。		

名 称	岡崎市ブックスタートボランティア「りぶらっこの会」	開始年月	平成 22 年 11 月
活動場所	中央図書館 おはなしのへや、 岡崎げんき館、南部市民センター 図書室	開催日	毎週月・木曜日（中央図書館）、 1歳6か月児健康診査実施の火・ 水・金曜日（岡崎げんき館）、 奇数月第1木曜日（南部市民センタ ー図書室）
開催時間	中央図書館 午前10時～午前11時30分／午後1時30分～午後3時（月曜日） 午後1時30分～午後3時（木曜日） 岡崎げんき館 午後2時～午後3時45分 南部市民センター図書室 午前10時～午前11時		
活動内容	ブックスタート事業実施の場において、絵本の読み聞かせ、及び、ブックスタートパ ックの手渡しを行うことで、親子の心のコミュニケーションのきっかけをつくる。		

3 図書館支援団体

名 称	りぶらサポータークラブ	開始年月	平成 20 年 11 月
活動場所	図書館交流プラザ	開催日	
活動内容	<p>(1) ボランティア活動支援 以下のボランティア活動について、図書館とボランティア参加者の連絡調整を 行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書架整理ボランティア（随時） 開架書架の図書資料を整理する。 ・図書清掃ボランティア（毎月第1・3木曜日） 児童書を中心とした本の清掃及び、図書資料用ICタグの整理を行う。 ・布絵本製作ボランティア（毎月第2・4木曜日） 子ども図書室で使用する布絵本を製作する。 <p>(2) その他図書館支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シネマ・ド・りぶらの開催 ・図書館リサイクル本バザーの開催（市民協働事業） 		

11 条例・規則

1 岡崎市立図書館条例

昭和39年4月1日

条例第29号

改正 昭和41年4月1日条例第15号

昭和44年3月31日条例第22号

〔題名改正〕

昭和46年9月30日条例第52号

昭和47年6月26日条例第44号

昭和62年3月26日条例第18号

平成17年10月5日条例第129号

平成19年12月21日条例第59号

平成24年3月28日条例第12号

平成29年9月29日条例第34号

(趣旨)

第1条 この条例は、図書館法(昭和25年法律第118号)第10条及び地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2の規定に基づき、図書館法第2条第2項に規定する公立図書館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市に、市立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第3条 図書館の名称及び位置は、次の表に掲げるとおりとする。

名称	位置
岡崎市立中央図書館	岡崎市康生通西4丁目71番地
岡崎市立額田図書館	岡崎市檜山町字山ノ神21番地1

(開館時間)

第4条 図書館の開館時間は、岡崎市立中央図書館にあつては午前9時から午後9時まで、岡崎市立額田図書館にあつては午前9時から午後7時までとする。ただし、特別の理由があると教育委員会が認める場合は、これを変更することができる。

(休館日)

第5条 図書館の休館日は、次の各号のいずれかに掲げる日とする。

- (1) 岡崎市立中央図書館にあつては水曜日(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下この号において「休日」という。)に該当する場合を除く。)、岡崎市立額田図書館にあつては月曜日(休日に該当する場合は、その翌日以後の最初の休日でない日)
- (2) 教育委員会が定める特別整理期間
- (3) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで

(4) 前3号に掲げる日のほか、やむを得ない理由により教育委員会が必要と認める日
(利用の制限又は禁止)

第6条 教育委員会は、図書館を利用しようとする者又は利用する者が公の秩序若しくは善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき、又は図書館の管理上支障があると認めるときは、図書館の利用を制限し、又は禁止することができる。

(損害賠償)

第7条 図書館を利用する者は、故意又は過失によりその利用する図書若しくは記録その他の資料等又は図書館の建物若しくはその附属設備を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会において損害を賠償させることが適当でないと認めるときは、この限りでない。

(廃止)

第8条 図書館を廃止しようとするときは、議会において出席議員の3分の2以上の者の同意を得なければならない。

(図書館協議会)

第9条 図書館法第14条第1項の規定により、図書館に図書館協議会を置く。

2 前項の図書館協議会の名称は、岡崎市図書館協議会とする。

3 岡崎市図書館協議会は、10人以内の委員で組織する。

4 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験を有する者
- (5) 公募した市民

5 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

6 委員は、再任されることができる。

(館長以外の職員)

第10条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第31条第2項の規定に基づき、図書館に、図書館法第13条第1項に規定する館長(以下「館長」という。)並びに教育委員会が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員のほか、所要の職員を置く。

(教育委員会規則への委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則(昭和41年4月1日条例第15号)

この条例は、公布の日から起算して3月をこえない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和41年規則第18号により、昭和41年5月1日から施行)

附 則(昭和44年3月31日条例第22号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年9月30日条例第52号)

この条例は、昭和46年11月1日から施行する。

附 則(昭和47年6月26日条例第44号)

1 この条例は、昭和47年7月1日から施行する。

2 岡崎市特別職の職員で非常勤のもの報酬に関する条例(昭和31年岡崎市条例第42号)の一部を次のように改正する。

[次のよう] 略

附 則(昭和62年3月26日条例第18号)

この条例は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(平成17年10月5日条例第129号)

この条例は、平成18年1月1日から施行する。

附 則(平成19年12月21日条例第59号)

この条例は、平成20年11月1日から施行する。

附 則(平成24年3月28日条例第12号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成29年9月29日条例第34号)

この条例は、平成30年2月13日から施行する。

2 岡崎市立図書館管理規則

昭和36年4月18日

教育委員会規則第2号

改正 昭和39年5月25日教委規則第1号

昭和44年4月1日教委規則第2号

[題名改正]

昭和46年10月25日教委規則第7号

昭和47年6月27日教委規則第7号

昭和48年3月30日教委規則第2号

(岡崎市立図書館管理規則及び岡崎市美術館管理規則の一部を改正する規則第1条)

昭和50年7月25日教委規則第2号

昭和51年3月25日教委規則第2号

昭和54年1月16日教委規則第1号

昭和56年3月31日教委規則第5号

昭和57年4月15日教委規則第4号

昭和59年3月31日教委規則第5号

昭和60年3月6日教委規則第4号

昭和60年4月1日教委規則第5号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第3項)

昭和61年3月31日教委規則第3号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

昭和62年3月27日教委規則第4号

昭和62年6月26日教委規則第6号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

平成元年3月28日教委規則第2号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則等の一部を改正する規則第2条)

平成3年3月27日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成5年3月25日教委規則第1号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成5年3月30日教委規則第4号

平成7年3月24日教委規則第2号

平成8年3月25日教委規則第4号

平成10年3月26日教委規則第18号

平成12年3月27日教委規則第2号

平成13年3月22日教委規則第1号

平成13年3月30日教委規則第3号

(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第2項)

平成14年 3月29日教委規則第 3号
平成14年10月 8日教委規則第 6号
(岡崎市教育委員会規則で定める様式における敬称の整理に関する規則第 2号)
平成15年 3月31日教委規則第 1号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則附則第 4条)
平成15年 3月31日教委規則第 4号
平成16年 3月19日教委規則第 1号
平成17年12月16日教委規則第11号
平成20年 3月14日教委規則第 2号
(岡崎市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則附則第 2項)
平成20年 9月 4日教委規則第11号
平成21年 3月17日教委規則第 5号
平成23年 2月15日教委規則第 1号
(岡崎市教育委員会事務局等組織規則の一部を改正する規則附則第 2項)
平成25年 8月22日教委規則第 4号
平成29年10月26日教委規則第 3号

(趣旨)

第 1 条 この教育委員会規則は、岡崎市立図書館条例(昭和39年岡崎市条例第29号。以下「条例」という。)第11条の規定に基づき、図書館の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用の手続)

第 2 条 図書、記録その他必要な資料(以下「図書館資料」という。)を利用しようとする者は、図書館資料利用票に所要事項を記入して図書館の職員(以下「職員」という。)に提出するものとする。
ただし、開架書架の図書館資料については、この限りでない。

(利用場所)

第 3 条 図書館資料を利用する者は、館内の所定の場所で閲覧し、又は視聴するものとする。

(複写)

第 4 条 自己のため図書館資料(視聴覚資料を除く。以下この条において同じ。)の複写を依頼しようとする者は、職員に複写依頼書を提出し、その承認を受けなければならない。

2 前項の規定により図書館資料の複写の依頼をした者は、その承認を受けたときに併せてその実費を納めなければならない。

3 図書館資料の複写による著作権法(昭和45年法律第48号)の規定に基づく一切の責任は、当該複写の依頼をした者が負うものとする。

(貸出しの制限)

第 5 条 館長は、図書館資料のうち貴重なもの、館内利用度の高いもの、未整理のものその他館外における利用を不相当と認めるものは、館外への貸出し(以下「貸出し」という。)を行わないものとする。

(貸出しの要件)

第6条 貸出しを受けることができる者は、次の各号のいずれかに該当するものとする。

- (1) 市内に住所を有する者
- (2) 市内の事務所又は事業所に勤務する者
- (3) 市内の学校に在学する者
- (4) 市内にある官公署
- (5) 前各号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認めるもの

(貸出証の交付等)

第7条 貸出しを受けようとする者は、あらかじめ、身元を明らかにすることができる書類等と併せて図書館資料貸出証交付申請書を館長に提出し、図書館資料貸出証(以下「貸出証」という。)の交付を受けなければならない。

2 貸出証は、他人に譲渡し、又は貸与してはならない。

(貸出証の再交付)

第8条 貸出証の交付を受けた者は、貸出証を損傷し、汚損し、又は亡失したときは、館長に届け出て、その再交付を受けることができる。

(貸出しの手続)

第9条 貸出しを受けようとする者は、貸出証を職員に提出して図書館資料を借り受けるものとする。ただし、自動貸出機を利用する場合は、この限りでない。

2 前項の規定により貸出しをする場合において、同時に貸出しをすることのできる図書館資料の数は、次条に規定する貸出期間内において、1人につき図書館資料(視聴覚資料を除く。)にあつては10冊以内、視聴覚資料にあつては5点以内とする。ただし、館長が必要と認める場合は、館長が別に定める。

(図書館資料の貸出期間)

第10条 図書館資料の貸出期間は、館長が必要と認める場合のほかは、14日以内とし、返還の日が休館日に当たるときは、その翌日以降の館長が定める日とする。

2 図書館資料の貸出期間は、更新することができない。ただし、館長が理由があると認める場合は、1回に限り更新を認めることができる。

(貸出しの停止等)

第11条 館長は、この教育委員会規則の規定に違反した者に対しては、貸出証を返還させ、又は貸出しを停止することができる。

(録音物の貸出しの要件)

第12条 録音物の貸出しを受けることができる者は、市内に住所を有する視覚障がい者とする。

(準用規定)

第13条 第7条から第11条まで(第9条第1項ただし書を除く。)の規定は、録音物の貸出しについて準用する。この場合において、第7条第1項中「貸出し」とあるのは「録音物の貸出し」と、第9条中「貸出し」とあるのは「録音物の貸出し」と、「図書館資料を」とあるのは「録音物を」と、「図書館資料の」とあるのは「録音物の」と、「図書館資料(視聴覚資料を除く。)にあつては10冊以内、視聴覚資料にあつては5点」とあるのは「10セット」と、第10条中「図書館資料」とあるの

は「録音物」と、第11条中「貸出し」とあるのは「録音物の貸出し」と読み替えるものとする。

(録音物の複製禁止)

第14条 前条において準用する第9条の規定により録音物の貸出しを受けた者は、その録音物の複製をしてはならない。

(郵送貸出し)

第15条 市内に住所を有する者で、次に掲げるものの利用に供するため、図書館資料(視聴覚資料を除く。第17条第2項において同じ。)及び録音物の郵送による貸出し(以下次条から第19条までにおいて「郵送貸出し」という。)を行う。

(1) 身体の障がいの程度が公職選挙法施行令(昭和25年政令第89号)第59条の2の規定に該当すると認められる程度の者

(2) 視覚障がい者

(3) 前2号に掲げる者のほか、館長が必要と認めるもの

(郵送貸出者の登録)

第16条 郵送貸出しを受けようとする者は、あらかじめ、館長に郵送貸出しの登録の申出をし、郵送貸出者の登録を受けなければならない。

2 館長は、前項の登録に際し、前条各号に掲げる障がいの状態に該当することを証する書類の提示を求めることができる。

3 館長は、第1項の規定により郵送貸出者の登録をしたときは、郵送貸出者に貸出証を交付しなければならない。

(郵送貸出しの手続)

第17条 郵送貸出しの申込みは、書面又は電話で行うものとする。

2 前項の規定による郵送貸出しの申込みがあった場合において、同時に貸出しをすることができる図書館資料の冊数又は録音物の巻数は、図書館資料にあっては10冊以内とし、録音物にあっては10セット以内とする。ただし、館長が必要と認める場合は、館長が別に定める。

(郵送貸出しの期間)

第18条 郵送貸出しの期間は、30日以内とする。

(郵送貸出しの費用)

第19条 郵送貸出しに要する費用は、無料とする。

(図書館資料の寄贈)

第20条 館長は、図書館資料の寄贈の申出があったときは、適当と認めるものについて、これを受納することができる。

(図書館資料の寄託の手続)

第21条 図書館資料を一般の閲覧に供する目的をもって図書館に寄託しようとする者は、館長の許可を受けなければならない。

2 寄託に要する費用は、寄託者の負担とする。ただし、館長から寄託の申込みをしたときは、この限りでない。

3 寄託された図書館資料は、寄託者の請求又は図書館の都合により、これを返還する。

(寄託図書館資料の取扱い)

第22条 寄託された図書館資料の取扱いは、図書館所蔵のものと同様とする。

(寄託図書館資料の損害賠償)

第23条 災害その他の事故により、寄託された図書館資料に損害を生じた場合においては、市は、その損害賠償の責めを負わない。

(協議会の会長及び副会長)

第24条 岡崎市図書館協議会(以下「協議会」という。)に、会長及び副会長1人を置く。

- 2 会長及び副会長は、それぞれ協議会の委員が互選する。
- 3 会長及び副会長の任期は、1年とする。
- 4 会長は、協議会の会務を総理する。
- 5 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第25条 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

- 2 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(協議会の議事運営)

第26条 この教育委員会規則に定めるもののほか、協議会の議事の手続その他その運営に関し必要な事項は、協議会が定める。

(委任)

第27条 この教育委員会規則に定めるもののほか、この教育委員会規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行し、昭和36年1月1日から適用する。
- 2 当分の間、岡崎市立額田図書館における館外閲覧手続については、この教育委員会規則の規定にかかわらず、館長が別に定めるところによる。

附 則(昭和39年5月25日教育委員会規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和44年4月1日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和46年10月25日教育委員会規則第7号)

この教育委員会規則は、昭和46年11月1日から施行する。

附 則(昭和47年6月27日教育委員会規則第7号)

この教育委員会規則は、昭和47年7月1日から施行する。

附 則(昭和48年3月30日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則(昭和50年7月25日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和50年8月1日から施行する。

附 則(昭和51年3月25日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則(昭和54年1月16日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、昭和54年2月1日から施行する。

附 則(昭和56年3月31日教育委員会規則第5号)

- 1 この教育委員会規則は、昭和56年4月1日から施行する。ただし、郵送貸出し及び録音物の貸出しに関する改正規定は、同年5月1日から施行する。
- 2 この教育委員会規則施行の際現にこの教育委員会規則に定める様式に相当する従前の様式による用紙があるときは、当分の間に限り、字句を補正のうえ使用することができる。

附 則(昭和57年4月15日教育委員会規則第4号)

- 1 この教育委員会規則は、昭和57年5月1日から施行する。
- 2 当分の間、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則第19条の規定により交付する図書貸出証は、同条の規定にかかわらず、なお従前の様式により交付することができる。

附 則(昭和59年3月31日教育委員会規則第5号)

この教育委員会規則は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則(昭和60年3月6日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(昭和60年4月1日教育委員会規則第5号抄)

- 1 この教育委員会規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(昭和61年3月31日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年3月27日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(昭和62年6月26日教育委員会規則第6号)

この教育委員会規則は、昭和62年7月1日から施行する。

附 則(平成元年3月28日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則(平成3年3月27日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成5年3月25日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成5年3月30日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成7年3月24日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成8年3月25日教育委員会規則第4号)

- 1 この教育委員会規則は、平成8年4月1日から施行する。
- 2 この教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定により交付された郵送貸出者登録証は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定により交付された郵送貸出者登録証とみなす。

附 則(平成10年3月26日教育委員会規則第18号)

この教育委員会規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則(平成12年3月27日教育委員会規則第2号)

この教育委員会規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成13年3月22日教育委員会規則第1号)

この教育委員会規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成13年3月30日教育委員会規則第3号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成14年3月29日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成14年10月8日教育委員会規則第6号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成15年3月31日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

第1条 この教育委員会規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成15年3月31日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、平成15年4月1日から施行する。ただし、第10条の改正規定は、平成15年7月1日から施行する。

附 則(平成16年3月19日教育委員会規則第1号)

- 1 この教育委員会規則は、平成16年4月1日から施行する。

- 2 この教育委員会規則の施行の際現にこの教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則の規定に基づいて作成されている申請書は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、取り繕い使用することができる。

附 則(平成17年12月16日教育委員会規則第11号)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成18年1月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、同年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則第26条又は第30条の規定により交付を受けている登録証は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市立図書館管理規則第25条又は第28条第3項の規定により交付を受けた図書貸出証とみなす。

- 3 この教育委員会規則の施行の際現にこの教育委員会規則による改正前の岡崎市立図書館管理規則

の規定に基づいて作成されている申請書その他の用紙等は、この教育委員会規則による改正後の岡崎市図書館管理規則の規定にかかわらず、当分の間、取り繕い使用することができる。

附 則(平成20年3月14日教育委員会規則第2号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則(平成20年9月4日教育委員会規則第11号)

この教育委員会規則は、平成20年11月1日から施行する。

附 則(平成21年3月17日教育委員会規則第5号)

この教育委員会規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(平成23年2月15日教育委員会規則第1号抄)

(施行期日)

- 1 この教育委員会規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則(平成25年8月22日教育委員会規則第4号)

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成29年10月26日教育委員会規則第3号)

この教育委員会規則は、平成29年11月1日から施行する。ただし、第24条第1項の改正規定は、平成30年2月13日から施行する。

編集・発行 岡崎市立中央図書館

令和4年7月発行

〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地

TEL : 0564-23-3111

FAX : 0564-23-3165

URL : <https://www.library.okazaki.aichi.jp/>